

Wリーグ実施運営ガイド

(2018-2019)

開催地・チーム共通

2018.6 改訂版



1. 大会要項	
(1) Wリーグ概要	1
(2) 競技形式	2
(3) 順位決定方式	2
(4) 表彰	3
(5) リーダーズ エントリー条件	3
2. 競技ルール	
(1) 競技規則	4
(2) 参加資格	5-6
(3) 試合の運行	6
(4) 試合の中止・中止	7
(5) 試合の没収・途中終了	7
(6) 審判員	8
(7) TOアドバイザー	8
(8) テーブル・オフィシャルズ、その他の人員	8
(9) BOXスコアラー	8
(10) アナウンサー・MC	8
(11) コート・スイーパー	8
(12) テーブル・オフィシャルズの配置	9
3. スケジュール	
(1) 大会開催までのスケジュール	10
4. 提出書類	
(1) 開催前の提出書類	12-13
5. 事前準備	
(1) 開催地とチームの打合せ	15
(2) オフィシャルプログラム等の購入	16
(3) インターネット配信	16
6. 大会運営	
(1) 運営役員の役割	18-20
(2) 会場設営	20-21
(3) 会場内管理	22
(4) ビデオ・写真撮影	22
(5) 大会の進行	23-24
(6) 応援ルール	24
7. 事故時の補償	
(1) 損害保険の加入	25
8. 大会終了後の対応	
(1) 分担金の清算	26
(2) WJBLへの提出物	26

別紙

1. 第20回Wリーグ 開催地一覧	1-2
2. 試合の進行表（例）	3
3. 応援ルール	4-5
4. 開催地におけるスポンサー取り扱いについて	6-7
5. チケット販売マニュアル	8
6. 広報担当者マニュアル（SNSでの情報発信等）	9
7. 開催地販促用 Wリーグ公式ビブス	10-11
8. ゲームディレクター チェックリスト	12
9. Bリーグとの同時開催における留意点	13-14
10. 会場設営（例）	15
11. 会場装飾マニュアル	16

付随資料（別添）

提出書類 各種フォーマット
公式記録付け合せ作業マニュアル
アナウンス台本（見本）
Wリーグオフィシャルプログラム等 お申し込みについて
Wリーグオフィシャルグッズ お申し込みについて
取材申請書（見本）
第20回Wリーグ 分担金価格表
チームマネージャー 連絡先

リーグ名および大会名表記については、下記の通り区分しております。

「WJBL」=組織名

「Wリーグ」=リーグ名

1. 大会要項	
(1) Wリーグ概要	1
(2) 競技形式	2
(3) 順位決定方式	2
(4) 表彰	3
(5) リーダーズ エントリー条件	3

2. 競技ルール	
(1) 競技規則	4
(2) 参加資格	5-6
(3) 試合の運行	6
(4) 試合の中止・中止	7
(5) 試合の没収・途中終了	7
(6) 審判員	8
(7) TOアドバイザー	8
(8) テーブル・オフィシャルズ、その他の人員	8
(9) BOXスコアラ	8
(10) アナウンサー・MC	8
(11) コート・スイーパー	8
(12) テーブル・オフィシャルズの配置	9

3. スケジュール	
(1) 大会開催までのスケジュール	11

4. 提出書類	
(1) 開催前の提出書類	14

5. 事前準備	
(1) 開催地とチームの打合せ	15
(4) 記録関連	17
(5) ADカード	17

6. 大会運営	
(5) 大会の進行	23-24
(6) 応援ルール	24

別紙

1. 第20回Wリーグ 開催地一覧	1-2
2. 試合の進行表（例）	3
3. 応援ルール	4-5
6. 広報担当者マニュアル	9
7. 開催地販促用 Wリーグ公式ビブスについて	10-11

付随資料（別添）

Wリーグオフィシャルプログラム等 お申し込みについて
公式記録付け合せ作業マニュアル
ADカード追加・再発行申請書
チームマネージャー 連絡先

リーグ名および大会名表記については、下記の通り区分しております。

「WJBL」=組織名

「Wリーグ」=リーグ名

(1) Wリーグ概要

大会名称	第20回 Wリーグ（英語表記：20th W LEAGUE）	
目的	女子バスケットボールのトップリーグとして、全国各地でリーグ戦を開催し、バスケットボールの普及を図ると共に、オリンピックや世界選手権などの国際大会に出場して優秀な成績をおさめるよう不断に競技力の強化・向上に努める。	
主催	公益財団法人 日本バスケットボール協会（以下JBA） 一般社団法人 バスケットボール女子日本リーグ（以下WJBL）	
主管	都道府県バスケットボール協会、ホームチーム または WJBL	
所管	運営を担当する開催地地区協会，ホームチーム または WJBL	
協賛	WJBLが認めた団体	
後援	WJBLが認めた団体	
協力	WJBLが認めた団体	
大会期間	2018年10月19日（金）～ 2019年3月4日（月）	
開催地	別紙『第20回Wリーグ開催地一覧』参照	
参加チーム	<p>《第19回大会 最終順位》</p> <p>優勝 JX-ENEOSサンフラワーズ 英語表記： JX-ENEOS Sunflowers 通称： JX-ENEOS</p> <p>準優勝 デンソー アイリス 英語表記： Denso Iris 通称： デンソー</p> <p>第3位 トヨタ自動車 アンテロープス 英語表記： Toyota Motor Antelopes 通称： トヨタ自動車</p> <p>第4位 シャンソン化粧品 シャンソンVマジック 英語表記： Chanson Cosmetics Chanson V-magic 通称： シャンソン</p> <p>第5位 富士通 レッドウェーブ 英語表記： Fujitsu Red Wave 通称： 富士通</p> <p>第6位 三菱電機 コアラーズ 英語表記： Mitsubishi Electric Koalas 通称： 三菱電機</p> <p>第7位 トヨタ紡織 サンシャインラビッツ 英語表記： Toyota Boshoku Sunshine Rabbits 通称： トヨタ紡織</p> <p>第8位 日立ハイテク クーガーズ 英語表記： Hitachi High-Technologies Cougars 通称： 日立ハイテク</p> <p>第9位 アイシン・エイ・ダブリュ ウィングス 英語表記： Aisin AW Wings 通称： アイシンAW</p> <p>第10位 東京羽田ヴィッキーズ 英語表記： Tokyo Haneda Vickies 通称： 東京羽田</p> <p>第11位 山梨クイーンビーズ 英語表記： Yamanashi Queenbees 通称： 山梨QB</p> <p>第12位 新潟アルビレックスB Bラビッツ 英語表記： Niigata AlbirexBB Rabbits 通称： 新潟</p> <p style="text-align: right;">以上 12 チーム</p>	

(2) 競技形式

レギュラー シーズン	【 2018年10月19日(金) ~ 2019年2月10日(日) 】 1) 12チームによる2回戦総当たり方式 (合計 132試合 チームあたり 22試合)
プレーオフ	<p>①セミクォーターファイナル【 2019年2月16日(土) 】 レギュラーシーズンの5位～8位チームによる1戦先勝方式</p> <p>②クォーターファイナル【 2019年2月17日(日) 】 レギュラーシーズンの3位・4位とセミクォーターファイナルの勝者2チームによる1戦先勝方式</p> <p>③セミファイナル【 2019年2月23日(土) ~ 2月25日(月) 】 レギュラーシーズンの1位・2位とクォーターファイナルの勝者2チームによる2戦先勝方式</p> <p>④ファイナル【 2019年3月2日(土) ~ 4日(月) 】 セミファイナルの勝者2チームによる2戦先勝方式</p>

(3) 順位決定方式

レギュラー シーズン	<p>①順位は勝率により決定する。</p> <p>②2チーム以上が同じ勝率の場合は、下記の順序で順位を決定する。 ・当該チーム間での対戦試合の勝率 ・当該チーム間での対戦試合のゴールアベレージ ・リーグ戦での全試合のゴールアベレージ</p> <p>③ゴールアベレージは得点を失点で割って算出する。</p>
最終順位	<p>①優 勝 プレーオフ・ファイナルの勝者</p> <p>②準 優 勝 プレーオフ・ファイナルの敗者</p> <p>③3位・4位 プレーオフ・セミファイナルの敗者で、レギュラーシーズン上位チームを3位とする。</p> <p>④5位・6位 プレーオフ・クォーターファイナルの敗者で、レギュラーシーズン上位チームを5位とする。</p> <p>⑤7位・8位 プレーオフ・セミクォーターファイナルの敗者で、レギュラーシーズン上位チームを7位とする。</p>

(4) 表彰

チーム	<ul style="list-style-type: none"> ①優勝 ②準優勝 ③3位 ④特別賞（該当チームがある場合）
個人表彰	<ul style="list-style-type: none"> ①リーダーズ 下記の部門におけるレギュラーシーズンの個人成績の最上位者を表彰する。 <ul style="list-style-type: none"> 1) 得点 2) アシスト 3) リバウンド 4) スティール 5) ブロックショット 6) フィールドゴール成功率 7) 3ポイントシュート成功率 8) フリースロー成功率 <p style="text-align: center;">※リーダーズのエントリー条件等は別途定める。</p> ②レギュラーシーズン・アワード レギュラーシーズン終了時に、全チームヘッドコーチ、マスコミ、WJBL専務理事の投票により決定し表彰する。 <ul style="list-style-type: none"> 1) レギュラーシーズンMVP 2) ルーキー・オブ・ザ・イヤー 3) コーチ・オブ・ザ・イヤー（最優秀監督賞） 4) レフリー・オブ・ザ・イヤー（最優秀審判員賞） 5) ベスト5 6) ベストディフェンダー 7) ベスト6thマン ③プレーオフ・アワード プレーオフ・ファイナル終了時に、マスコミ、WJBL専務理事の投票により決定し表彰する。 <ul style="list-style-type: none"> 1) プレーオフMVP 2) 特別賞（該当者がいる場合）

(5) リーダーズ エントリー条件

エントリー条件	<ul style="list-style-type: none"> ①リーダーズのエントリー条件を次の通りとする。 1チームあたり 22試合 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">《得点》</td> <td>220得点以上（平均10.0）</td> </tr> <tr> <td>《リバウンド》</td> <td>110リバウンド以上（平均5.0）</td> </tr> <tr> <td>《アシスト》</td> <td>44アシスト以上（平均2.0）</td> </tr> <tr> <td>《スティール》</td> <td>33スティール以上（平均1.5）</td> </tr> <tr> <td>《ブロックショット》</td> <td>11ブロック以上（平均0.5）</td> </tr> <tr> <td>《フリースロー成功率》</td> <td>成功数が 33本以上（平均1.5）</td> </tr> <tr> <td>《フィールドゴール成功率》</td> <td>成功数が88以上（平均4.0）</td> </tr> <tr> <td>《3ポイントシュート成功率》</td> <td>成功数が22本以上（平均1.0）</td> </tr> </table>	《得点》	220得点以上（平均10.0）	《リバウンド》	110リバウンド以上（平均5.0）	《アシスト》	44アシスト以上（平均2.0）	《スティール》	33スティール以上（平均1.5）	《ブロックショット》	11ブロック以上（平均0.5）	《フリースロー成功率》	成功数が 33本以上（平均1.5）	《フィールドゴール成功率》	成功数が88以上（平均4.0）	《3ポイントシュート成功率》	成功数が22本以上（平均1.0）
《得点》	220得点以上（平均10.0）																
《リバウンド》	110リバウンド以上（平均5.0）																
《アシスト》	44アシスト以上（平均2.0）																
《スティール》	33スティール以上（平均1.5）																
《ブロックショット》	11ブロック以上（平均0.5）																
《フリースロー成功率》	成功数が 33本以上（平均1.5）																
《フィールドゴール成功率》	成功数が88以上（平均4.0）																
《3ポイントシュート成功率》	成功数が22本以上（平均1.0）																

(1) 競技規則

競技ルール	<p>Wリーグは、原則として、FIBA競技規則ならびに JBA「2018 バasketボール競技規則」(以下『競技規則』)に則り実施する。 ※ JBA「2018 バasketボール競技規則」2018年4月改訂</p> <p>ベンチとユニフォームの色については、チームカラー(コーポレート・カラー)を考慮し、以下の通り定める。</p>
ベンチとゴール	<p>①日程表左側(ホーム)のチームのベンチは、センター・サークルからオフィシャルズ・テーブルに向かって右側とする。 ただし、やむを得ない事情があり、事前に管理者がWJBLの承認を得た場合は、この限りではないが、管理者は必ず当該試合の各チーム、審判、テーブル・オフィシャルズ等に事前に通知するものとする。</p> <p>②各チームが1Q、2Qに攻撃するバスケットは、相手チームのチームベンチがある側とする。</p>
ユニフォーム	<p>①ユニフォームの規程 1) 『競技規則』及び『WJBLユニフォーム規程』に基づく。</p> <p>②ユニフォームナンバー 1) 0(00は不可)～99番までのフリーナンバーとする。</p> <p>③ユニフォームの色 1) 日程表左側のチームが濃色とする。 2) 特別な理由で変更したい場合は、対戦チーム・WJBLに連絡し承認を得る。 3) 3rdユニフォームを着用する場合は、初回使用時のみWJBLに連絡し承認を得る。</p> <p>④ソックス 1) 着用にあたっては、白か黒、もしくはユニフォームと同様の色とし、チーム全員が同じ色を着用すること。</p> <p>⑤アンダーウェア 1) 原則として着用は認めない。 2) やむを得ず着用する場合、事前にWJBL宛に連絡し、承認を得なければならない。 3) 承認を得られた後、試合前に対戦チームと担当審判員に承認を得た旨を通知する。 4) 着用にあたっては、プレーヤー任意とし、淡色ユニフォームの場合は白、濃色ユニフォームの場合はユニフォームと同様の色もしくは黒とする。チーム内は同色で統一する。</p> <p>⑥サポーター 1) 『競技規則』P.15-16「4-4 その他の身に着けるもの」を参照し着用する。淡色ユニフォームの場合は白、濃色ユニフォームの場合はユニフォームと同様の色もしくは黒とし、同色で統一する。</p> <p>2) 1)に記載のないもの、判断できないもの、JBA審判部の許可が必要と思われる場合は、試合の前日までにWJBLの承認と審判部の許可を得た上で着用を認める。</p>
用具と器具	<p>①公式試合球 1) 大会の公式試合球は、(株)モルテン製『GL6X』とする。 2) 試合球・予備球はホームチームが持参したものを1試合通して使用する。 3) ホームチームは試合開始10分前に試合球・予備球を担当審判員に渡す。(それまでは、練習などに使用しても良い)</p> <p>②練習球 1) 各試合会場での練習球、ボールかごは各チームが持参する。</p> <p>③その他の用具・器具 1) その他の用具・器具は『競技規則』に基づき、開催地が用意する。</p>

(2) 参加資格

ヘッドコーチ	<p>①Wリーグで指揮を執るヘッドコーチは、JBAコーチライセンスS級を保持していなければならない。</p> <p>②外国籍のヘッドコーチが、JBAコーチライセンスS級を取得できていない場合は、JBAの所定の審査を受け、JBAコーチライセンスS(F)級の認定を受けなければならない。</p> <p>③不測の事態で、JBAコーチライセンスS級およびS(F)級の保有者が指揮を執れない場合は、試合開始前にWJBLに連絡し、専務理事の承認を得なければならない。</p> <p>④Wリーグで指揮を執る際は、JBAの発行するコーチライセンスとWJBLが発行するADカードを持参しなければならない。</p>
コーチ	<p>①Wリーグに登録する各種コーチは、JBAコーチライセンスB級以上を保持していなければならない。</p> <p>②外国籍のコーチが、JBAコーチライセンスB級以上を取得できていない場合は、JBAの所定の審査を受け、JBAコーチライセンスB(F)級の認定を受けなければならない。</p> <p>③ベンチに入る際は、JBAの発行するコーチライセンスとWJBLが発行するADカードを持参しなければならない。</p>
選手	<p>①Wリーグに参加する選手は、JBA登録規程およびWJBL登録規程に基づき、JBAに選手登録を行い、且つWJBLへ大会エントリーを行わなければならない。</p> <p>②選手は公式試合出場に際し、JBAの発行する選手証、およびWJBLが発行するADカードを持参しなければならない。</p> <p>③大会エントリーされていない選手は公式試合に出場してはならず、公式試合直前のウォーミングアップにも参加させてはならない。</p>
大会エントリー	<p>①エントリー人数</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) スタッフ：10名以内とする。 2) 選手：16名以内とする。 3) アーリーエントリー選手（以下アーリー選手）の登録があった場合の選手エントリー人数は、上記2)の選手数にアーリー選手の登録数を加算した人数とする。 <p>②エントリー方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 選手については、JBAに競技者登録を行い、且つWJBLに対し所定のエントリー用紙を提出しなければならない。 2) スタッフについては、WJBLに対し所定のエントリー用紙を提出しなければならない。 <p>③エントリー期限</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) エントリー期限は下記の2回とする。 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 2018年5月31日(木) ※最低登録選手10名 第2回 2018年8月31日(金) 2) 上記1)のエントリー期限以降、選手の追加登録は、FIBAの国際移籍ルールに基づき海外移籍していた選手のみ、レター・オブ・クリアランスの提出により認める。 3) 上記エントリー期限以降、スタッフの追加・変更については、WJBLで別途協議の上、認める場合がある。
ゲームエントリー	<p>①ゲームエントリーは、大会エントリーを行ったスタッフ・選手が可能となり、スタッフ7名以内、選手16名以内がベンチ入りができる。</p> <p>②アーリーエントリー選手の登録により選手数が16名を超えるチームは、試合開始60分前までに、ゲームディレクター宛にゲームエントリー用紙(所定書式)を4枚提出し、承認を得なければならない。エントリー外の選手は、コート内での練習への参加は不可とする。ただし、ハーフタイムのミーティングの参加は可能とする。</p> <p>③トレーナーは、大会エントリー外であっても記名ADカードが発行されている場合、ベンチエリアでの作業を許可する。なお、ベンチエリアでの作業は2名までとする。</p> <p>④ゲームエントリー外の選手の席の用意は原則必要ない。ただし、チームから相談があった場合は、ベンチエリア外に適宜対応する。</p>

アーリーエントリー選手	当該年度に卒業を予定している者のうち、申請チームと雇用(入社)契約、あるいは入団契約が内定した者をいう。
外国籍選手	外国籍選手のエントリーは2名まで、オンザコート的人数は制限しない。

(3) 試合の運行

試合前	<p>【 第1試合前 】</p> <p>①試合前の練習時間確保のため、開催地のイベント(前座試合等)は試合開始1時間前までに終了させる。</p> <p>②セレモニー(選手入場,グッズ投げ入れ等)は試合開始30分前までに終了させる。</p> <p>③試合前のコートアップは、セレモニー終了後に相手チームのベンチ側で行う。</p> <p>④試合開始10分前に審判がキャプテンとミーティングを行う。連日開催の場合、キャプテンが複数いるチームは同じ者が対応する。</p> <p>【 第2試合以降 】</p> <p>①メインコートでの練習は、サブアリーナの有無に関わらず、セレモニー(選手入場,グッズ投げ入れ等)終了後、最低30分間は設ける。</p> <p>②試合開始時間は定刻または練習開始30分後のどちらか遅い方とする。 例) 第2試合の定刻が15:00の場合 a) セレモニーが14:30より前に終了 ⇒ 定刻 b) セレモニーが14:30より後に終了 ⇒ セレモニー終了の30分後</p> <p>③試合前のコートアップは、セレモニー終了後に相手チームのベンチ側で行う。</p> <p>④試合開始10分前に審判がキャプテンとミーティングを行う。連日開催の場合、キャプテンが複数いるチームは同じ者が対応する。</p> <p>※上記練習時間等については、テレビ放映等の関係で変更する場合がある。</p>
試合時間	<p>①10分間のクォーターを4回おこなう。</p> <p>②1Qと2Qを前半、3Qと4Qを後半とする。</p>
インターバル	①1Qおよび2Qの間、3Qおよび4Qの間、並びに各延長時限の前に、それぞれ2分間のインターバルをおく。
ハーフタイム	<p>①ハーフタイムは15分間とする。</p> <p>②ハーフタイムショーの時間割などについては、別紙『試合の進行表(例)』及び『応援ルール』に基づく。</p>
タイムアウト	<p>①タイムアウトは60秒とする。</p> <p>②チームは、前半に2回、後半に3回、タイムアウトをとることが出来る。 ただし、4Qの最後の2分間には、2回までしかタイムアウトをとることは出来ない。</p> <p>③各延長時間は1回ずつのタイムアウトをとることが出来る。</p>

(4) 試合の中止・中断

不可抗力による 試合の中止	<p>① 試合前日以前に悪天候、地震等の天災、あるいはJアラートの発動など不可抗力の影響によって、試合の開催が困難だと判断された場合は、WJBL事務局と大会責任者が協議し、WJBL専務理事が判断し決定する。</p> <p>② 試合当日に悪天候、地震等の天災、あるいはJアラートの発動など不可抗力の発生によって、試合開催または続行が困難だと判断されるような場合は、大会責任者は速やかにWJBL宛に連絡し、WJBL、大会責任者、審判、チームが協議し、WJBL専務理事が判断し決定する。</p> <p>③ 中止が決定した場合、WJBL、大会責任者は速やかに関係各所に連絡し、その後の対応に努める。</p> <p>1) WJBL ⇒ 全チーム、各マスコミ・メディア、関係団体、公式サイト、SNS等 2) 主管協会⇒ 観客、地元メディア、大会役員、関係団体 等</p>
不可抗力による 試合の中断	<p>① 試合中に、不可抗力の発生により観客・選手・スタッフの身に危険が迫った場合、また物理的に続行が不可能となった場合等は、大会責任者、ゲームディレクター、審判、チームが協議のうえ、試合を中断する。</p> <p>② 試合中断後は速やかにゲームディレクターが中断の理由を場内アナウンスする。</p> <p>③ 大会責任者は、試合中断後速やかにWJBL宛に報告する。</p> <p>④ 中断となった事由が改善した場合は試合を再開し、改善が見られない場合は、前項の『不可抗力による試合の中止』に基づき試合中止の判断を行う。</p>
中止試合の対応	<p>① 中止試合の処置</p> <p>1) 不可抗力により中止となった試合については、後日、速やかにWJBLで協議し、再試合の開催等を決定し告知する。</p>

(5) 試合の没収・途中終了

試合の没収	<p>① 次の場合、クルーチーフの決定によりチームは試合を没収される。</p> <p>1) 試合開始予定時刻から15分が過ぎてもプレーをする用意の整ったプレーヤーが5人揃わなかった場合。</p> <p>2) 試合の進行を妨げる行為をした場合。</p> <p>3) クルーチーフがすすめたにも関わらず、なおプレーをすることを拒んだ場合。</p> <p>② 試合は、20対0で相手チームの勝ちとする。</p> <p>③ 試合の没収が決定後、速やかにゲームディレクターが没収の理由を場内アナウンスする。</p> <p>④ 大会責任者は、試合没収後速やかにWJBL宛に報告する。</p>
試合の途中終了	<p>① 次の場合、クルーチーフの決定により試合は途中終了になる。</p> <p>1) 試合中、1チームのコート上でプレーをすることができるプレーヤーの数が1人になったときは、試合は終了し、相手チームの勝ちとなる。</p> <p>② それまでの得点が勝ちになったチームのほうが多かった場合は、終了時の得点はその試合の得点となり、そうでない場合は2対0とする。</p> <p>③ 試合の途中終了が決定後、速やかにゲームディレクターが途中終了の理由を場内アナウンスする。</p> <p>④ 大会責任者は、試合途中終了後速やかにWJBL宛に報告する。</p>

(6) 審判員

審判	①Wリーグの審判員は、JBA公認審判員の中から指定された審判員とし、クルーチーフ1名、ファーストアンパイア1名、セカンドアンパイア1名の計3名で構成される。
開催地への通知	①JBA審判委員会及びWJBLは派遣審判が決定次第、主管協会に連絡する。
移動と費用	①派遣審判員は、開催日の前日または当日に派遣する。 ②派遣審判員の費用はWJBLが支払う。 ③派遣審判員の利用する交通機関は、鉄道（乗車賃は特急料金含む普通車料金実費）・飛行機・バスとする。特に必要と認められた場合は、タクシーを利用することができる。

(7) TOアドバイザー

TOアドバイザー	①Wリーグでは、テーブル・オフィシャルズ(TO)の補佐と監視を行い、審判がゲームを円滑に進行できるよう補佐するため、TOアドバイザーを配置する。 ②TOアドバイザーは、開催地協会から推薦された審判OB、またはテーブル・オフィシャルズ(TO)の実務経験の豊かな人材が担当する。 ③TOアドバイザーは、開催地の大会責任者またはゲームディレクターが任命した者がその任につき、費用は開催地が負担する。ただし、プレーオフ・セミファイナル、ファイナルについては、WJBLが派遣・費用負担する。
----------	--

(8) テーブル・オフィシャルズ、その他の人員

テーブル・オフィシャルズ(TO)	①Wリーグでは、下記のスタッフを配置しなければならない。 1) スコアラー 2) アシスタント・スコアラー 3) タイマー 4) ショット・クロック・オペレーター 5) TOアドバイザー
------------------	--

(9) BOXスコアラー

BOXスコアラー	①Wリーグでは、BOXスコアラー(スタッツ・フィーダー、スタッツ・スコアラー)を配置することがある。
----------	--

(10) アナウンサー・MC

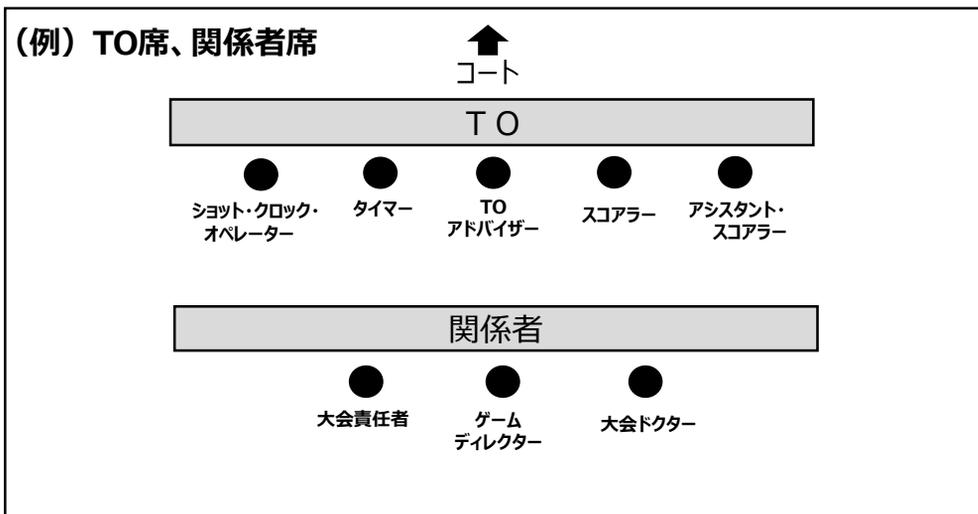
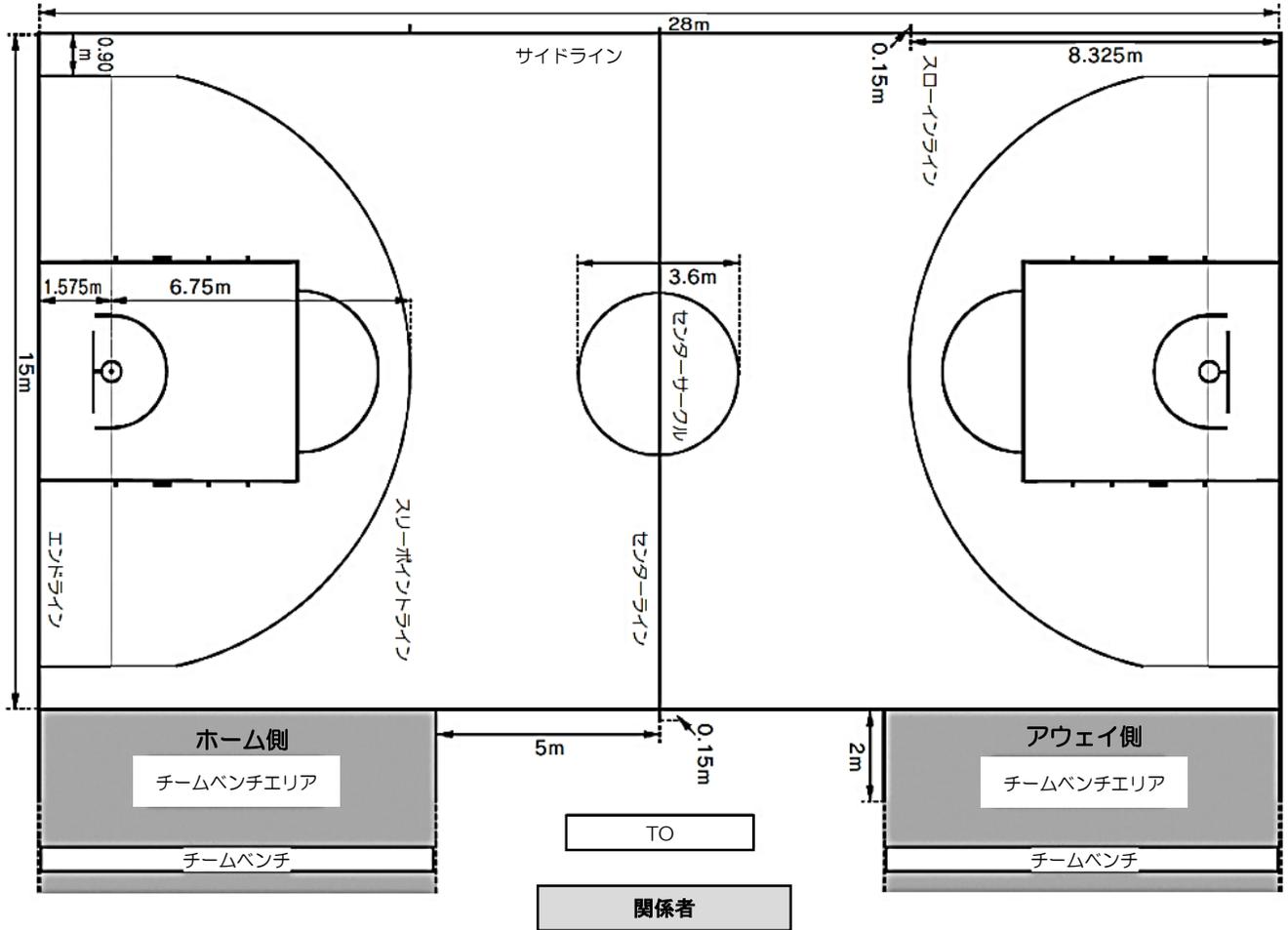
アナウンサー・MC	①Wリーグでは、会場アナウンス、試合進行のためのアナウンサー及びMCを用意する。
-----------	--

(11) コート・スイーパー

コート・スイーパー	①高校生以上2名以上のコートスイーパーを用意し、安全に競技が行える環境の整備に留意する。やむを得ず、中学生が担当する場合は、管理者を必ず配置し的確な指示をする。 ②コートスイーパーは公平な立場であることを意識し、試合中の言動に十分注意する。 ③試合中の選手出血時に備え、ゴム手袋・ウェットティッシュ・ごみ袋を用意する。出血時には血液をモップで拭かず、ゴム手袋を着用し、付着したのもも素手で触らない。
-----------	---

(12) テーブル・オフィシャルズの配置

TOの基本配置	①Wリーグでは、基本的に下記のレイアウトとする。 ②定められたメンバー以外の着席は認めない。
---------	---



Wリーグ開催にあたっての開催地の大きなスケジュールは下記の通りです。

	WJBL	開催地
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●開催地確定のお知らせ ●試合時間設定のお願い 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ●実施運営ガイド ●オフィシャルプログラム/グッズ 申込案内 	<ul style="list-style-type: none"> ●開催申込内容確認書 締切 ●試合時間表・チーム依頼表 締切 ●オフィシャルプログラム/グッズ 申込締切
7月		
8月	<ul style="list-style-type: none"> ●オフィシャルホスター納品開始 ●第21回Wリーグ 開催地募集 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●オフィシャルプログラム/グッズ 納品開始 	
試合 3ヶ月前		<ul style="list-style-type: none"> ●大会名義申請書 提出
試合 2ヶ月前		<ul style="list-style-type: none"> ●実施計画書提出 ●チーム連絡表提出（チーム直接）
W リ ー グ 開 催		
試合 前日		<ul style="list-style-type: none"> ●チームから「開催地販促用 Wリーグ公式ビブス」の受取（各チーム1日10枚）
試合 当日		<ul style="list-style-type: none"> ●公式スコアをFAXでWJBLに報告
試合 翌日		<ul style="list-style-type: none"> ●実施報告書 提出 ●公式スコア本紙 提出 ●報道関係者受付リスト 提出 ●地元メディアの掲載紙 提出
試合後 2週間		<ul style="list-style-type: none"> ●分担金支払い
決算 確定後		<ul style="list-style-type: none"> ●収支報告書 提出

Wリーグ開催までのチームの大まかなスケジュールは下記の通りです。

	WJBL	チーム
5月		<ul style="list-style-type: none"> ●JBA競技者登録 締切 ●第1回大会エントリー 締切 ●オフィシャルプログラム原稿 締切
6月	<ul style="list-style-type: none"> ●実施運営ガイド ●オフィシャルプログラム/ポスター申込 案内 	<ul style="list-style-type: none"> ●メディカルチェック報告書 締切 ●オフィシャルプログラム/ポスター申込 締切
7月		<ul style="list-style-type: none"> ●ADカード追加・再発行申請 締切
8月	<ul style="list-style-type: none"> ●オフィシャルポスター納品開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●第2回(最終)エントリー 締切
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●オフィシャルプログラム納品開始 	
試合 2ヶ月前		<ul style="list-style-type: none"> ●チーム連絡表提出 (開催地直接)
W リ ー グ 開 催		
試合 前日		<ul style="list-style-type: none"> ●開催地へ「開催地販促用 Wリーグ公式ピブス」の受渡し (各チーム1日10枚)
試合 当日		<ul style="list-style-type: none"> ●WJBLへBOXスコアの送信(ホームチーム)

(1) 開催前の提出書類

試合時間表	<p>①試合開始、開場時間の設定</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 『試合時間表』を6月15日(金)の提出期限までにWJBLに提出する(FAX可)。 2) 試合開始は13:00以降に設定し、複数試合を開催する場合には、試合間隔を2時間以上あける。 (ex. 第1試合 13:00～、第2試合 15:20～など) 3) チーム所在地を考慮し当日中に帰ることができるよう試合開始時間を配慮する。 <p>②試合開始時間の変更</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) やむを得ず試合時間を変更する場合は、該当チームの了承を得た上で、8月20日(月)までにWJBLに『試合時間表』『変更理由書(任意書式)』を提出し承認を得る。 <p>③開催地でのチケット販売</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 開催地でチケット販売をする場合、一般観戦者の方からの問い合わせが入るため、必ず問い合わせ先を記入する。 <p><記載に当たっての注意事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 13:00以前の試合開始や2時間の試合間隔の確保が難しい場合は、WJBLに連絡する。 2) WJBL担当とチーム担当は、WJBLおよび各チームからの連絡に随時対応できる方を指名する。
チーム依頼表	<p>『チーム依頼表』にて、必要事項を記載し6月15日(金)の提出期限までに提出する(FAX可)。開催地とチームの円滑な連絡の為、チームとの連絡窓口担当者は必ず2名(主担当・副担当)記載する。</p>
大会名義申請書	<p>①大会名義の表示順序は下記の通りとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 主催 (JBA及びWJBL) 2) 主管 (都道府県バスケットボール協会、ホームチームまたはWJBL) 3) 所管 (運営を担当する開催地地区協会、ホームチームまたはWJBL) 4) 協賛 (大会開催にWJBLに協賛金を支払う団体及び企業) 5) 後援 (メディア・行政が主体で、協賛・協力に含まれない団体及び企業) 6) 協力 (大会開催に協力金、または物品提供で協力する団体及び企業) <p>②開催地が独自で獲得できる大会名義は「5)後援」と「6)協力」のみとなる。大会名義に表示、掲出する場合(チラシ、ポスター、看板等)は下記の通りとする。 (ex. 第20回Wリーグ <u>会社名〇〇〇</u> Presents <u>地名〇〇〇</u>大会)</p> <p>③開催地の自治体、教育委員会、地元新聞社等の後援依頼、交渉および契約については、各開催地主管協会にて行う。</p> <p>④開催日の3ヶ月前までにWJBLに『大会名義申請書』を提出し、承認を得た上で契約を行う。</p> <p>⑤協力金や物品提供で協力いただく団体及び企業については、WJBLが「4)協賛」として獲得するスポンサーと同業種の場合は認められない。</p> <p>⑥WJBLの「4)協賛」各社については、WJBL公式サイトまたはWJBLに確認する。</p> <p>※別紙『開催地におけるスポンサーの取り扱いについて』参照</p>

実施計画書	<p>①『Wリーグ 実施計画書』に必要事項を記入し、試合開催日の2ヶ月前までにWJBLに提出する。(FAX可)</p> <p><記載に当たっての注意事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 入場料金は原則有料、各開催地の状況により個別に金額の設定が可能。 2) 入場料金については、『実施計画書』の入場料金の欄に記入しWJBLに提出する。 3) 都道府県、市町村等の諸事情により入場料が無料となる場合、『実施計画書』の特記事項欄に理由を明記しWJBLの承認を得る。 <p>②チケット販売について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 多くのお客様にご来場いただけるよう、一般および遠方からのお客様が手軽にチケットを購入できる環境づくりに努める。 2) 近年のスポーツ観戦におけるお客様の趣向やニーズの多様化に伴い、チケット区分は、なるべく「全席自由席」ではなく一部でも「指定席」を設定する。 <p>※別紙『チケット販売マニュアル』参照</p>
テレビ・ラジオ放映申請書	<p>①開催地が開催地のローカル局とテレビ放映を検討する場合、他テレビ中継局との競争を避けるため、契約締結前に必ず、『テレビ・ラジオ放映申請書』に必要事項を記入の上、WJBLに提出する。</p> <p><記載に当たっての注意事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Wリーグの試合のテレビ放映権はWJBLが保有し管理する。 2) 放映に関する契約は原則単年度契約とする。 3) 原則放送局との交渉等はWJBLが行うが、ローカル地上波及びケーブルテレビに限り開催地がWJBLに報告の上、直接交渉を行い、放映権料は開催地の収入とすることを認める。 4) 放映が複数の県または複数局にまたがる場合は、WJBLが窓口になり協議、決定する。 5) 放送素材の2次使用については、WJBLの許可を得る。 <p>②昨年度に引き続き、全国ネットのテレビ放映を予定しているが、現段階で放映予定カードが決定していないため、決定次第、該当する開催地協会の責任者にWJBLから連絡し、試合開始時間の再設定や放送席の設置等について協議する。</p>

各種書類のオリジナルフォームは開催地用WEBページからダウンロード可能。

【ダウンロード手順】

- ①インターネットブラウザにて、下記URLを開く。
WJBL公式ウェブサイト内「関係者向け・ログイン」画面URL
http://www.wjbl.org/official
- ②関係者向けページが開いたら、下記ユーザーIDとパスワードを入力。
ユーザーID **venueinfo** パスワード **venue**
- ③上記手順でログインすると開催地向けページへ移動。
「ニュースリリース」「マニュアル/フォーマット」のページから適宜必要なものをダウンロードし活用可能。

(1) 開催前の提出書類

<p>大会エントリー 【提出期限】 第1回 5月31日 第2回 8月31日</p>	<p>①本紙〔Wリーグ実施運営ガイド 2.競技ルール (2)参加資格〕に基づき、Wリーグへのスタッフ・選手のエントリーを行う。</p>
<p>原稿作成 【提出期限】 5月31日</p>	<p>①チームは、別途事務局より通知の内容に従って、提出期限までに公式プログラム及び公式WEBサイト用の原稿を提出する。</p>
<p>メディカルチェック 【提出期限】 6月11日 再検査 9月28日</p>	<p>①Wリーグにエントリーされた選手は、しかるべき病院または診療所において健診を行う。 ※診断の費用は、従来通り参加チーム負担とする。 ②健診項目は、別途事務局より通知の日本協会スポーツ医科学委員会の定める様式に記載する項目とし、健診の結果は提出期限までに提出する。 ③提出された健診票は、医科学委員会にて内容を確認し、必要があれば医科学委員会が指導をする。</p>
<p>オフィシャルプログラム/ ポスター 申込 【提出期限】 6月29日</p>	<p>①付随資料『第20回 Wリーグオフィシャルプログラム等 お申込みについて』に従い、期限までに申し込みをする。</p>
<p>ADカード申請 (追加・再発行) 【提出期限】 7月31日</p>	<p>①付随資料『第20回 Wリーグ ADカード追加・再発行申請書』にて、期限までに申し込みをする。</p>

(1) 開催地とチームの打ち合わせ

チームとの 打合せ	<p>①チームの宿泊先について</p> <p>②開催地及び体育館到着・出発日時（交通手段等） 1）開催地は、駐車場図面や会場への入場方法を作成し事前にチームへ連絡する。</p> <p>③練習コート、ストレッチ場所の要否及び日時、場所の連絡 1）前日午後と当日午前（朝）の練習コートを開催地が確保する。 （どちらかは必ずメインコートを使用できるようにする。） 2）前々日と前日午前の練習コートはチームにて手配する。 その際の会場使用料等についてはチーム負担とする。 3）複数チームから練習コートの要請がある場合、全チームが同条件で公平に利用できるよう、開催地が割り振りチームへ連絡する。 4）開催地は、会場図面を作成し事前にチームへ連絡する。 （メインコート、サブコート、チーム控室、試合直前の更衣場所、会場出入口からの導線、チームカメラ撮影場所など）</p> <p>④到着から出発までのタイムテーブルの作成及び進捗管理</p> <p>⑤ユニフォームの色、背番号及びベンチ位置について</p> <p>⑥試合当日のチーム控室の確認 （冷暖房の有無、ホワイトボード、椅子、シャワーの台数・使用料、控室の施錠可否等）</p> <p>⑦救護体制について（AED・担架の設置状況、緊急時搬送状況等）</p> <p>⑧セレモニーについて （開始・所要時間、入場方法、ベンチ紹介、不帯同選手、チームグッズの投げ入れ等）</p> <p>⑨応援関連の打合せ （応援方法、応援機材搬入の段取り、音響電源の場所、応援幕の掲示場所、応援席・チーム券受付の場所、応援グッズ、チームチア・マスコット控室、チームチア練習等）</p> <p>⑩電源について ベンチ裏、チーム応援席（音響機材用）、チームカメラ撮影場所に電源を確保する。</p> <p>⑪ファンサービス（サイン会、チームグッズ提供等） ※ファンサービスはWJBLの普及、振興に極めて重要と考え、開催地の要望に応えることを義務付けているので、積極的に開催することが望ましい。ただし、チーム側の移動手配があるため、『チーム依頼表』や『チーム連絡表』に基づき2ヶ月前までに打合せをすること。また、チームのコンディション調整のため、チームが参加するイベントは試合当日の午前中には行わない。</p>
プロモーション	<p>①開催地は、大会ポスターの掲示及びチケット販売の告知等、観客動員を積極的に行う。 ※別紙『広報担当者マニュアル』参照</p> <p>②チームは、開催地と協調して試合当日のファンサービスだけでなく事前の告知活動に積極的に協力する。</p> <p>③第20回大会より開催地販促用として「Wリーグ公式ビブス」を提供いたします。 チームは、ビブスへの選手のサイン記入に協力ください。開催地は、ご来場のお客様へのプロモーション用として活用ください。 ※別紙『開催地販促用 Wリーグ公式ビブスについて』参照</p>

(2) オフィシャルプログラム等の購入

オフィシャルプログラム/ グッズ等について	<p>①同送した『Wリーグオフィシャルプログラム等 お申し込みについて』に従い、申込期限までにメールまたはFAXにて申し込む。</p> <p>②大会ポスターの販売は不可とする。ただし、プレゼントは可とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>オフィシャルプログラムについては、日本文化出版及びWJBLに著作権があるので、複製（部分のみの複製も含む）は厳禁とする。 また、開催地独自のプログラムを制作する場合は事前にWJBLの承認を得る。</p> </div> <p>③第20回大会より「Wリーグオフィシャルグッズ」を会場内にて販売することが可能となりました。会場内にてオフィシャルプログラムと並べて販売ください。 新しい試みのため、場内アナウンスを入れたりPOPを貼る等、告知をしてください。 <u>※付随資料『Wリーグオフィシャルグッズ お申し込みについて』を参照の上、期日までに発注ください。</u></p> <p><販売に当たっての注意事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 買取となり原則返品はできません。 2) 商品の売価はリーグ推奨価格となっております。
--------------------------	--

(3) インターネット配信

Wリーグでは、インターネット配信サービス『W-TV』にて、全公式戦のLIVE配信およびVOD(録画)配信を行います。つきましては、収録に際し開催地にて下記事項のご協力をいただきたく、よろしくお申し上げます。

<オフィシャル配信業者> ヒューマンアカデミー株式会社 窓口『WリーグTVオペレーションシステム担当』

事前連絡内容	<p>大会開催日 2 か月前までに、W-TV窓口よりWJBL担当へ下記事項を電話連絡。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①回線工事に伴う体育館への連絡について ②撮影場所の確保（定点カメラ2台+有人カメラ1台） ③電源(コンセント)の確保 ④作業スペース(机1台椅子2脚程度)の確保 ⑤前日または当日の機材配送(大会責任者宛)について ※右図参照 ※W-TV撮影者は当日の試合開始5時間前に会場入り準備を行う。 (ADカード持参)
試合中のお願い	<ol style="list-style-type: none"> ①電光掲示板(得点版)1か所を定点カメラで写して放送しているため、チーム名はベンチと同じ方向(ホームチーム：右、アウェイチーム：左)に掲示し、ハーフタイム時にコートチェンジをしない(左右を変えない)。 ②機材の仕様でクォーター表記が出来ない場合は、クォーターがわかるように「1」～「4」を貼り付けて対応する。(紙でも可) ③機材トラブルが発生した場合には、W-TVビブス着用の担当者にも必ず伝える。 ④得点板の前に常時人が立つことのないよう配慮する。
試合終了後	<p>1日目の試合終了後、1時間程度で作業終了。 2日目の試合終了後、2時間程度で完全撤収。 ※機材の搬出については、翌日の集荷となる(W-TV窓口で依頼)。</p>



機材搬入形態イメージ

(4) 記録関連

記録関連	<p>①今大会のリーダーズ(個人記録)エントリー条件は、本誌(Wリーグ実施運営ガイド 1.大会要項 (5)リーダーズ エントリー条件)を参照する。</p> <p>②個人記録は、WJBLより各チームへ貸出し中のスタッツ記録システムを使用する。 ※正常な動作維持のため、スタッツ記録システムは常に最新のバージョンに更新する。</p> <p>③ホームチームのマネージャー(記録作業員)は、ハーフタイムおよび試合終了時に、BOXスコアを1枚印刷し、開催地の広報担当者へ渡す。(報道関係者への配布用)</p> <p>④付随資料『公式記録付け合せ作業マニュアル』を参照し、チームが記録し印刷した「スコアシート」と、開催地にて記録した「公式スコアシート」を試合後に照合する。</p> <p>⑤当該チームでBOXスコアを照合し、確認が取れたらWJBLへメールにて送信する。 【メール送信先】 box@wjbl.org</p> <p>⑥各開催地の記録担当者とチームからの報告を受け、最終確認をし公式記録とする。</p> <p>⑦試合結果、スタンディングス、リーダーズ、BOXスコアは、WJBLの公式WEBサイト (http://www.wjbl.org/) 上で閲覧し、必要に応じて印刷する。</p> <p>⑧公式記録確定後、万が一記録に間違いがあると思われる場合には、以下手順によりWJBL宛て(CC:対戦チーム)メールにて記録訂正の申請を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 申請期間 試合日より1週間以内(ex.10/31に試合があったチームは11/7まで)に申請する。 2) 申請方法 <ol style="list-style-type: none"> a. 公式記録を確認後、自チームがつけていた記録と相違点がある。 b. aで見つけた相違点を、映像で確認し、PLAY by PLAYを出力し、当該プレーの訂正の申請をする。 3) 訂正確認 WJBLは、チームから申請を受けたら直ちに内容を確認し、訂正を承認した場合、WJBL公式WEBサイトへ反映する。チームは再度記録の確認をする。
------	---

(5) ADカード

ADカード	<p>①大会エントリー・メンバー 第20回Wリーグに大会エントリーされたスタッフ及び選手は、試合会場に入場する際には、必ずADカードを提示して入場しなければならない。</p> <p>②大会エントリー以外のチームスタッフ 大会エントリー以外の帯同スタッフ(ドクター、トレーナー等)がいる場合、WJBLが適切と認めた者のみ5名まで追加発行する。ただし、ベンチに入ることはできない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 追加申請 付随資料『ADカード追加・再発行申請書』の「追加」を○で囲み、その他必要事項を記入のうえ、申請する。 2) 再発行申請 ADカードを紛失した場合には、付随資料『ADカード追加・再発行申請書』の「再発行」を○で囲み、紛失理由を記入のうえ、申請する。 <p>③無記名ADカードを招待状の代替として、各チームに10枚(自由席のみ観戦可能)を発行する。本ADカードはいかなる理由があっても再発行は行わない。</p>
-------	---

(1) 運営役員の役割

Wリーグの開催には、競技運営、観客対応、スポンサー対応、メディア対応など、多様な要件に応じた業務を担う人員の配置が必要となるため、大会運営においては、『実施計画書』に基づく役員を配置し、各担当者と連携をとり、大会の円滑な運営を行う。

なお、本誌では大会運営のために最低限必要な人員配置を義務付けているので、その他各開催地で必要と思われる人員を配置し円滑な大会運営を行う。

役 職	役 割
大会責任者 ※ゲームディレクター、 TOアドバイザーとの 兼務不可	<ul style="list-style-type: none"> ①大会運営の「最高責任者」として、大会運営に関わる全ての事項を管理、コントロールする。 ②試合会場において問題が発生した際には、迅速に解決に努めるとともに、試合終了後にWJBLに報告する。 *ただし、競技内での紛争等については、原則として審判員が解決にあたる。 ③予算管理、大会実施計画の立案および各種必要書類の提出を行う。 ④救護体制の整備と施設ごとの危機管理諸手続き等が滞りなく行われているか、管理・遂行を行う。 ⑤試合の遅延・中断・中止・没収等に関して、情報を集約し、WJBLと協議し決定した事項を、関係各所並びに観客、チーム、審判等へ報告する。
ゲーム ディレクター ※大会責任者、 TOアドバイザーとの 兼務不可	<ul style="list-style-type: none"> ①大会運営全般に関わる窓口となり、WJBL、チーム、関連業者などとの連絡調整を行う。 ②大会責任者が直轄し、競技・運営に関わる全ての事項について情報を集約し、大会責任者への連絡・報告を行う。 ③会場使用計画から必要備品の手配、会場設営、ADカード発行、警備・誘導、来賓対応、演出進行の管理等運営実務を行い、運営スタッフの手配、管理を担う。 ④協議・運営に関する事柄につき、速やかに事象に対応する。 ⑤チケットプロモーションに関わる事項 ⑥会場設営に関わる事項 <ul style="list-style-type: none"> 1) 別紙『ゲームディレクター チェックリスト』を基に設営する。 2) 試合開始60分前に、TO席付近にて審判・ゲームディレクターで機材等のチェックを行った後、審判控室にてTOを交えた三者でミーティングを行う。 なお、同日の連続開催やBリーグとの同時開催などで試合開始60分前の開催が難しい場合は、WJBLへ連絡する。※Bリーグとの同時開催の際は、別紙『Bリーグとの同時開催における留意点』にて注意事項等を確認する。 3) 試合開始10分前に審判がキャプテンとミーティングを行う。連日開催の場合、キャプテンが複数いるチームは同じ者が対応する。 ⑦JBAからインストラクターが派遣された場合、席を確保する。
WJBL担当	①WJBL窓口となり、諸連絡・確認・調整等を行う。
チーム担当	①チーム窓口となり、諸連絡・確認・調整等を行う。

記録担当者	<p>①試合の正確な公式記録が作成できるよう、人員手配、業務管理を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 公式スコアシートは開催地で用意する。(JBA指定、4枚複写様式) 2) BOXスコア(個人記録)は各チームが担当する。 3) WJBLへの記録配信手順については、付随資料『公式記録付け合せ作業マニュアル』で確認する。※第20回大会より、拾い出しシートは使用しない。 4) 開催地記録担当者届は開催前日までにWJBLに提出する。 <p>②試合終了後、TOアドバイザーから公式記録を受け取り、速やかにWJBLへFAX送信し、本紙をWJBLへ郵送する。</p>
広報担当者	<p>①報道に関わるすべての事項について情報を集約し、大会責任者へ連絡・報告を行う。</p> <p>②その他、主たる業務</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 事前の大会告知活動 <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な広報活動を行い、多くのメディア(新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、SNS等)に露出し、報道関係者の来場を促進する。 2) 事前取材申請の対応 <ul style="list-style-type: none"> ・取材者への当日の入場方法の伝達 ・撮影希望エリアの確認、調整(W-TVの撮影カメラ優先) ・個別取材の有無の確認(該当チームのマネージャーへの取材可否の確認) <p>※WJBL宛てに申請があった場合は、付随資料『取材申請書(見本)』にて開催地へ通知するので、直接対応する。</p> 3) 開催日当日の業務 <ul style="list-style-type: none"> ・報道関係者受付の設置 ・プレス席の設置 ・撮影エリアの設置 ・プレス資料の準備 ・メディア対応 ・報道関係者へのBOXスコア配布(ハーフタイム、試合終了時に、ホームチームのマネージャー(記録作業員)が印刷したものを受け取りコピーする) 4) SNSでの情報発信等については、別紙『広報担当者マニュアル』を参考にする。
<p>メディカル・スタッフ</p> <p>※ゲームディレクターとの兼務可</p>	<p>①メディカル・スタッフは、医療救護に関わる全ての事項の手配、管理を担う。</p> <p>②医療救護全般に関わる窓口となり、大会ドクターとの連絡調整を行う。 会場待機する大会ドクターへ役割を伝え、円滑な活動を行うための理解と協力を得る。</p> <p>③大会ドクターと連携し、医療救護体制の整備を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 当日搬送可能な医療機関の確保 2) 医療器具等の準備 大会ドクターと打合せ、必要な器具等を準備する。 ※AEDの設置場所を必ず確認する。担架や車いすは、フロアにいる誰もが分かるような場所に設置し、緊急時、即座に活用できるようにする。 3) 医療救護体制の報告 ゲームディレクターと連携し、医務室、搬送医療機関、AED・担架などの設置場所、搬送経路、大会ドクターの待機場所などを事前にチームへ連絡する。 <p>④試合開始1時間前に大会ドクターが来場しているかを確認し、試合開始までには開催地指定の席に待機させる。</p> <p>⑤緊急時には、大会ドクターと連携し救急車の手配、搬送医療機関の手配などを行う。</p> <p>⑥大会ドクターへの謝礼は開催地負担とする。</p>

大会ドクター	<ul style="list-style-type: none"> ①大会ドクターは、医師免許を有する者とし、コート内および会場内の観客・運営関係者に対する一般救護活動を行う。 ②メディカル・スタッフと連携し、医務室、搬送医療機関、AED・担架などの設置場所、搬送経路などの確認を行う。 ③試合開始1時間前には来場し、試合開始までに開催地指定の席で待機する。 ④その他緊急を要すると思われる場合の対応を行う。
--------	---

(2) 会場設営

会場内はゲームコートを除き、基本的に観客・関係者が土足入場できるよう設営する。
また、チームと観客の導線が混在しないよう配慮し、特にベンチエリアやチーム控室のエリアの管理を徹底する。

会場レイアウト	<ul style="list-style-type: none"> ①チームベンチ チームベンチは、1チームのエントリー数（最大23名）以内で設置する。 ベンチ付近に、BOXスコア用パソコン・プリンターの電源を用意する。 ②テーブル・オフィシャルズ席 ③チームVIP席 各チームの要望に応じて最大10席程度のチームVIP席（有料）を用意する。 ④プレス席 コートサイド等、取材しやすい場所に設置し、3席に1口の電源を用意する。 ⑤撮影エリア フロアレベルでの撮影はコートエンドのみ許可し、観客の迷惑にならないよう配慮する。 ⑥チーム応援席 事前のチームとの打合せにより希望数を確保する。ただし、試合開始15分前までに埋まらなかった席については一般観客に開放する。 ⑦来賓席（関係者席） ⑧テレビ放映席及びテレビ放映に必要な席（テレビ放映がある場合） <p>※別紙『会場設営(例)』参照</p>
会場装飾	<ul style="list-style-type: none"> ①国旗、WJBL旗、都道府県バスケットボール協会旗 ②場内外看板、会場入口看板などの案内表示 ③スポンサー看板（WJBL獲得のテレビ放映がある場合WJBLが持ち込む可能性あり） <p>※別紙『会場装飾マニュアル』参照</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>貸し出し用の会場装飾キットをご用意しております。</p> <p><貸し出しを希望する場合> 大会開催の2週間前までに『会場装飾物貸出申請書』をご提出ください。 キット貸出料金は無料です。WJBLへ返送する際の送料のみご負担ください。 紛失・破損の場合は実費ご請求いたします。</p> </div>

試合設備	<p>①コート作成（『競技規則』参照）状況の確認</p> <p>②TO器具の確認</p> <p>1) 10分×4Q表示の電光掲示板の動作確認 ※クォーター表示が不可能な場合は紙などを用いて表示する。</p> <p>2) 24秒ショットクロックの動作確認（新ルール対応） ※電光掲示板、24秒ショットクロックとも最低2台用意し、特に床置きタイプのものについては、台に乗せるなどして高さを確保するなど、会場のどの位置からでも確認できる場所に設置し、役員や観客などが前を通らないよう注意する。 また、審判に設置場所を確認し、チームに位置を説明する。</p> <p>3) ブザー音、ブザー音量の確認</p> <p>③コートの状況（滑り、凸凹、紛らわしいラインの対策）</p> <p>④ゴールポストの位置、高さ、歪み等の確認</p> <p>⑤ゴール下及びその付近の危険防止対策</p> <p>⑥冷暖房設備の確認 体育館に暖房設備がない場合は、ジェットヒーターなどを用意する。</p> <p>⑦フロアに日光が差し込まないように暗幕で塞ぐなどの対応をする。</p>
付帯設備	<p>①大会本部</p> <p>②審判控室 当日割り当てられた審判以外は入室不可能な状態が望ましい。</p> <p>③チーム控室 2ゲーム以上開催する場合は最低4チーム分の控室を準備する。 なお、チーム控室とメインアリーナのフロアが遠い場合は、チームベンチ近くにミーティングができる場所を確保する（器具庫など）。</p> <p>1) 着替え用ロッカーおよび冷暖房設備の確保</p> <p>2) 温水シャワーの確保</p> <p>3) 選手用トイレの確保（一般観客とは別にする）</p> <p>4) ホワイトボードの準備</p> <p>④ウォーミングアップスペース(できればバスケットゴールのある設備) ※2試合以上ある場合は平等に確保する。</p> <p>⑤チアリーダー控室 チームから要望があった場合、できる範囲で用意する。</p> <p>⑥救護室</p> <p>⑦報道関係者用控室 兼 記者会見室 メディアの作業場所として、試合終了後も使用可能な部屋を可能な限り用意する。プレーオフ(セミアイナル、ファイナル)では必ず用意する。</p> <p>1) 机、椅子の準備（3席に1口程度の電源）</p> <p>2) 可能な限り電話回線の準備</p> <p>⑧ドーピングコントロール室 ドーピングコントロールの会場に指定する場合がある。その場合は下記の各室を用意する。</p> <p>1) ドーピングコントロール室</p> <p>2) 採尿トイレ ★採尿の際に検査員と選手のみ立ち入りとなるので、できれば独立したトイレが望ましい（身障者トイレなど）。 ★できるだけドーピングコントロール室に近いトイレが望ましい。</p>

* ドーピング検査に関する詳細はWJBL公式WEBサイト開催者向けページ(P.12)を参照ください。

(3) 会場内管理

入場許可	<p>入場の際し、下記の提示があった者の入場を認める。(見本は後日送付します)</p> <p>①ADカード 1)大会役員 (JBA・WJBL) 2)チーム (スタッフ・選手) 3)大会ドクター、報道関係、協力会社</p> <p>※JBA各種ライセンス証(役員登録証、公認審判証、コーチライセンス証等)については、開催地が入場の可否を判断する。 ◆コーチライセンス保持者⇒ コーチライセンス制度 第9条(3)参照 ◆審判ライセンス保持者⇒ JBA公式WEBサイトで「審判」のページ参照</p>
駐車場の手配	<p>必要に応じて駐車スペースの確保と、駐車場所、駐車許可証を準備する。</p> <p>①チーム関係 チームバス(選手・スタッフ)、チーム応援バス等の有無を事前にチームと確認する。</p> <p>②テレビ中継車(テレビ放映がある場合) ③機材搬入が必要になる協力会社等 ④WJBL関係者</p>
会場内外の整理	<p>チームと観客の導線が混在しないよう配慮する。 特にベンチエリアやチーム控室のエリアの管理を徹底する。</p> <p>①会場内外に必要な応じて案内表示を掲出する。 ②場内整理員は十分に確保し、役員及び場内整理員は観客と明確に区分できるようにする。 ③応援団の応援スペースについては、諸法規(消防法など)に基づいて十分に配慮し、チームに指示する。 ④非常時の避難経路の確保およびチーム・観客への告知 ⑤出待ち対応 チームと観客の導線が混在しないように配慮する。 出待ちの観客が将棋倒しになりそうな事例があるため、 ・バスの乗り場と観客の出入り口を同じ方向にしない。 ・選手の通路を広く取る。 などの対応をする。</p>

(4) ビデオ・写真撮影

報道関係者	<p>①フロアでの撮影(観客席除く)は、報道目的のみ許可し、撮影場所はコートエンドのみとする(WJBLオフィシャルカメラマンを除く)。 ②客席での撮影は開催地責任者の判断によりスペースが取れる場合に許可する。 ※チーム広報担当者や、会場施設担当者等による撮影も同様とする。 ③後日実施報告書とともに『報道関係者受付リスト』にてWJBLへ報告をする。</p>
WJBL オフィシャルカメラマン	WJBLより一部の開催地にWJBLオフィシャルカメラマンを派遣する場合がある。
観客	<p>観客による客席からの写真撮影、ビデオ撮影はWリーグでは特に規制していない。 ※試合中の三脚の使用とフラッシュ撮影は禁止。</p>

(5) 大会の進行

大会の進行に関しては、別紙『試合の進行表』や『応援ルール』を基に事前に開催地とチームで打合せをし、セレモニー、イベントのタイミングやアナウンスの音量等が試合の妨げにならないよう注意する。

<p>場内アナウンス (MC)</p>	<p>①場内アナウンス(MC)の手配は、各開催地にて行う。 ※MC派遣の希望がある場合には、スケジュール調整の上の対応となり 予定が合わない場合もあるので、早目にWJBLへ連絡する。</p> <p>【第20回Wリーグ 場内MC派遣料】 (単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="491 413 1225 566"> <thead> <tr> <th></th> <th>派遣料</th> <th>消費税</th> <th>ご請求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 試合/日</td> <td>30,000</td> <td>2,400</td> <td>32,400</td> </tr> <tr> <td>2 試合/日</td> <td>45,000</td> <td>3,600</td> <td>48,600</td> </tr> <tr> <td>3 試合/日</td> <td>60,000</td> <td>4,800</td> <td>64,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 派遣料の他に、交通費実費（宿泊を伴う場合は宿泊費実費）を別途ご負担いただきます。</p> <p>②アナウンス内容については、付随資料『Wリーグアナウンス台本(見本)』を参照のこと。</p> <p>③ホームゲームに限り、試合会場を盛り上げる目的でホームチームの選手やプレーに対して常識的な抑揚をつけたアナウンスを実施することを可とする。 ただし、試合内容を正確に伝えるコメントは、ホーム・アウェーとも公正な内容とし、誹謗・中傷やモラルに反した（ミスを助長するような）アナウンスを行ってはならない。</p>		派遣料	消費税	ご請求額	1 試合/日	30,000	2,400	32,400	2 試合/日	45,000	3,600	48,600	3 試合/日	60,000	4,800	64,800
	派遣料	消費税	ご請求額														
1 試合/日	30,000	2,400	32,400														
2 試合/日	45,000	3,600	48,600														
3 試合/日	60,000	4,800	64,800														
<p>試合前</p>	<p>【 第 1 試合前 】</p> <p>①試合前の練習時間確保のため、開催地のイベント(前座試合等)は 試合開始 1 時間前までに終了させる。 ②セレモニー(選手入場,グッズ投げ入れ等)は試合開始30分前までに終了させる。 ③試合前のコートアップは、セレモニー終了後に相手チームのベンチ側で行う。 ④試合開始10分前に審判がキャプテンとミーティングを行う。連日開催の場合、 キャプテンが複数いるチームは同じ者が対応する。</p> <p>【 第 2 試合以降 】</p> <p>①メインコートでの練習は、サブアリーナの有無に関わらず、 セレモニー(選手入場,グッズ投げ入れ等)終了後、最低30分間設ける。 ②試合開始時間は定刻または練習開始30分後のどちらか遅い方とする。 例) 第 2 試合の定刻が15:00の場合 a) セレモニーが14:30より前 ⇒ 定刻 b) セレモニーが14:30より後 ⇒ セレモニー終了の30分後 ③試合前のコートアップは、セレモニー終了後に相手チームのベンチ側で行う。 ④試合開始10分前に審判がキャプテンとミーティングを行う。連日開催の場合、 キャプテンが複数いるチームは同じ者が対応する。</p> <p>※上記練習時間等については、テレビ放映等の関係で変更する場合がある。</p>																
<p>試合中の選手の ウォームアップ</p>	<p>ベンチエリアから離れてのアップは認める（ボールの使用は不可）。 <u>但し観戦および開催地の試合運営に支障のない範囲で行う。</u> 下線の部分の判定・指導は審判が行う。</p>																

タイムアウト	<p>①自チームのタイムアウト時のみ、フロアでのチアリーダーの演技と音源サンプラーを用いた応援を認める。</p> <p>②全ての演技をプレー再開の10秒前までに終了する。</p>																		
クォーターブレイク	<p>①チーム応援団がクォーターブレイクでの演技を希望する場合には、チーム応援団を優先する。両チーム応援団が希望する場合には下記の通りとする。</p> <p>1) 1Q、2Q間をアウェイチーム（白色ユニフォーム）</p> <p>2) 3Q、4Q間をホームチーム（濃色ユニフォーム）</p> <p>②全ての演技を次クォーター開始30秒前までに終了する。</p>																		
ハーフタイム	<p>チームチアリーダーがハーフタイムショーでの演技を希望する場合は、チームチアリーダーを優先とする。</p> <p>＜ハーフタイムのタイムテーブル＞</p> <table border="1" data-bbox="411 595 1296 840"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>タイマー</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2分間</td> <td>15:00～13:00</td> <td>ホームチーム（濃色）</td> </tr> <tr> <td>2分間</td> <td>13:00～11:00</td> <td>アウェイチーム（淡色）</td> </tr> <tr> <td>3分間</td> <td>11:00～ 8:00</td> <td>予備時間（開催地でのイベント等）</td> </tr> <tr> <td>6分30秒間</td> <td>8:00～ 1:30</td> <td>チーム練習</td> </tr> <tr> <td>1分30秒間</td> <td>1:30～ 0:00</td> <td>後半開始前時間として確保</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各時間とも、入退場時間を含むものとする。 ※チームチアリーダーの演技がどちらか1チームの場合は4分間まで可とする。 ※予備時間はチーム練習も可とする。</p>	時間	タイマー	内容	2分間	15:00～13:00	ホームチーム（濃色）	2分間	13:00～11:00	アウェイチーム（淡色）	3分間	11:00～ 8:00	予備時間（開催地でのイベント等）	6分30秒間	8:00～ 1:30	チーム練習	1分30秒間	1:30～ 0:00	後半開始前時間として確保
時間	タイマー	内容																	
2分間	15:00～13:00	ホームチーム（濃色）																	
2分間	13:00～11:00	アウェイチーム（淡色）																	
3分間	11:00～ 8:00	予備時間（開催地でのイベント等）																	
6分30秒間	8:00～ 1:30	チーム練習																	
1分30秒間	1:30～ 0:00	後半開始前時間として確保																	
試合終了後	<p>①勝利HCインタビュー、ヒーローインタビュー等 事前に開催地とチームで打ち合わせを行う。特に、テレビ中継がある場合は、テレビ局によるヒーローインタビューを優先とするので、テレビ局側との打合せを十分に行う必要がある。</p> <p>②取材対応</p> <p>1) 事前にメディアからの取材申請があった場合、該当チームへ通知し、個別インタビュー等の対応可否を確認する。</p> <p>2) 個別インタビュー等を実施する場合、開催地は、本誌〔Wリーグ実施運営ガイド 6.大会運営 (1)運営役員の役割「広報担当者」〕に基づき、取材担当者と打合せを行う。インタビューの実施場所やタイミング等について、チームを交え情報を共有する。</p>																		

(6) 応援ルール

応援ルール	<p>タイムアウト時などの応援については、本誌〔Wリーグ実施運営ガイド 6.大会運営 (5)大会の進行〕および別紙『応援ルール』に従う。チームは、対戦チーム間、観客および報道機関(テレビ・新聞等)に迷惑を及ぼさない範囲で、自チームの応援をより効果的に行う。</p>
-------	--

(1) 損害保険の加入

WJBLでは、大会会場内での事故について、下記の損害保険に加入している。
万が一、事故などが発生した場合には所定の手続きを行う。

なお、主管者は、事故防止に最大限の努力を払うとともに、可能な限りイベント保険等への加入を検討する。

加入保険	<p>①施設入場者傷害保険 試合当日に来場した「観客」が不慮の事故により死亡・または障害を負った場合に適用。 <補償内容> 死亡・後遺障害 100万円／入院保険金 1日当たり 1,500円 通院保険金 1日当たり 1,000円</p> <p>②施設賠償責任保険 試合実施に伴って会場等を破損した場合、または運営体制の不備によって起こった事故等に適用。 <補償内容> 対人賠償 1,000万円／対物賠償 1,000万円</p>
事故時の手続き	<p>①事故が発生した場合には、速やかにWJBLに報告する。 1) 事故の内容（人的事故か、物損事故か） ※人的事故の場合は、対象者の氏名・連絡先などを保管しておく。 2) 事故の詳細（いつ・どこで・どんなふう） ※物損事故の場合は写真を撮影しておく。</p> <p>②WJBLは保険会社に連絡をし、事務手続きを開始する。 ③保険会社担当者より、開催地責任者へ事故内容の確認及び事務手続きについて連絡が入る。その後は保険会社の指示に従う。</p>

* 人的事故については、大会役員に対しての補償はされませんので、くれぐれも事故の無いようにご注意いただくとともに、開催地の協会（主管者）で損害保険の加入をいただくようをご検討ください。

(1) 分担金の清算

分担金の支払い	<p>①付随資料「第20回Wリーグ 分担金価格表」の通りとする。</p> <p>1) 各審判員への支払いはWJBLにて取りまとめのうえ行うこととする。 よって開催地は審判員への直接の支払いは発生しない。</p> <p>2) 連日開催の割引は、同一都道府県協会内で所管者が同一の場合のみ有効とする。</p> <p>②分担金の納入は、WJBL事務局からの請求書に基づいて、各主管団体からWJBL事務局の口座宛振り込む。</p> <p>③振込手数料は、各主管団体負担とする。</p>
---------	--

(2) WJBLへの提出物

実施報告書	①『Wリーグ 実施報告書』に必要事項を記入し、試合開催翌日にWJBLにFAXもしくはメールにて提出する。
公式スコアシート	①公式スコアシートの1枚目（白色）を試合終了後、速やかにWJBLにFAXにて送信し、本紙も翌日以降速やかにWJBLに郵送する。
報道関係者 受付リスト	<p>①『Wリーグ 報道関係者受付リスト』に必要事項を記入し、試合開催翌日にWJBLにFAXもしくはメールにて提出する。</p> <p>②新聞等に大会結果などが掲載された場合は、掲載紙をWJBLに郵送もしくはメールに送付する。</p>
収支決算書	<p>①決算が終了次第、『Wリーグ収支決算書』に必要事項を記入のうえ、WJBLにFAXもしくはメールにて提出する。</p> <p>②試合運営分析資料として、使用するため第19回大会より収支決算書を必ず提出する。</p>

※戦評は18回大会から廃止いたしました。

別紙
(2018-2019)
開催地・チーム共通

2018.6 改訂版

第20回Wリーグ 開催地一覧(2018/6/8現在)

レギュラーシーズン											
第1週 10/19(金) or 10/20(土) or 10/21(日)	富士通 vs 東京羽田	10/19	神奈川県座間市	スカイアリーナ座間	5週	東京羽田 vs JX-ENEOS	11/17	東京都大田区	大田区総合体育館		
	JX-ENEOS vs 山梨QB	10/20	千葉県成田市	成田市中台運動公園体育館	トヨタ自動車 vs デンソー	11/17	愛媛県今治市	今治市営中央体育館			
	新潟 vs トヨタ自動車	10/20	新潟県阿賀野市	阿賀野市水原総合体育館	アイシンAW vs トヨタ紡織	11/17	愛媛県今治市	今治市営中央体育館			
	デンソー vs 日立ハイテック	10/20	愛知県刈谷市	ウイングアリーナ刈谷	11/17(土)	日立ハイテック vs 三菱電機	11/17	山口県周南市	キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター		
	トヨタ紡織 vs 三菱電機	10/20	愛知県刈谷市	ウイングアリーナ刈谷	新潟 vs 富士通	11/17	新潟県長岡市	栃尾体育館			
	アイシンAW vs シャンソン	10/20	広島県広島市	マエダハウジング東区スポーツセンター	山梨QB vs シャンソン	11/17	山梨県南都留郡	忍野中学校体育館			
	富士通 vs 東京羽田	10/20	神奈川県座間市	スカイアリーナ座間	東京羽田 vs JX-ENEOS	11/18	東京都大田区	大田区総合体育館			
	JX-ENEOS vs 山梨QB	10/21	千葉県成田市	成田市中台運動公園体育館	デンソー vs トヨタ自動車	11/18	香川県高松市	高松市総合体育館			
	新潟 vs トヨタ自動車	10/21	新潟県阿賀野市	阿賀野市水原総合体育館	トヨタ紡織 vs アイシンAW	11/18	香川県高松市	高松市総合体育館			
	デンソー vs 日立ハイテック	10/21	愛知県刈谷市	ウイングアリーナ刈谷	三菱電機 vs 日立ハイテック	11/18	山口県周南市	キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター			
トヨタ紡織 vs 三菱電機	10/21	愛知県刈谷市	ウイングアリーナ刈谷	新潟 vs 富士通	11/18	新潟県長岡市	栃尾体育館				
アイシンAW vs シャンソン	10/21	広島県広島市	マエダハウジング東区スポーツセンター	山梨QB vs シャンソン	11/18	山梨県南都留郡	忍野中学校体育館				
第2週 10/26(金) or 10/27(土) or 10/28(日)	新潟 vs JX-ENEOS	10/26	新潟県上越市	リージョンプラザ上越	6週	JX-ENEOS vs トヨタ紡織	12/8	長崎県長崎市	長崎県立総合体育館		
	山梨QB vs 日立ハイテック	10/27	山梨県北杜市	北杜市高根体育館	東京羽田 vs 三菱電機	12/8	東京都葛飾区	葛飾区水元総合スポーツセンター			
	トヨタ自動車 vs アイシンAW	10/27	愛知県豊田市	スカイホール豊田	アイシンAW vs 富士通	12/8	鳥取県米子市	鳥取県立米子産業体育館			
	デンソー vs 東京羽田	10/27	北海道北見市	北海道立北見体育センター	12/8(土)	日立ハイテック vs シャンソン	12/8	福岡県大牟田市	大牟田市市民体育館		
	シャンソン vs トヨタ紡織	10/27	愛媛県東温市	ツインドーム重信	新潟 vs デンソー	12/8	秋田県横手市	横手市増田体育館			
	富士通 vs 三菱電機	10/27	神奈川県川崎市	とどろきアリーナ	山梨QB vs トヨタ自動車	12/8	山梨県甲斐市	甲斐市敷島体育館			
	新潟 vs JX-ENEOS	10/27	新潟県上越市	リージョンプラザ上越	トヨタ紡織 vs JX-ENEOS	12/9	長崎県大村市	シーハットおおむら			
	山梨QB vs 日立ハイテック	10/28	山梨県北杜市	北杜市高根体育館	東京羽田 vs 三菱電機	12/9	東京都葛飾区	葛飾区水元総合スポーツセンター			
	アイシンAW vs トヨタ自動車	10/28	愛知県安城市	安城市体育館	富士通 vs アイシンAW	12/9	鳥取県鳥取市	コカ・コーラウエストスポーツパーク鳥取県民体育館			
	東京羽田 vs デンソー	10/28	北海道北見市	北海道立北見体育センター	日立ハイテック vs シャンソン	12/9	福岡県大牟田市	大牟田市市民体育館			
トヨタ紡織 vs シャンソン	10/28	愛媛県東温市	ツインドーム重信	デンソー vs 新潟	12/9	秋田県秋田市	秋田県立体育館				
富士通 vs 三菱電機	10/28	神奈川県川崎市	とどろきアリーナ	山梨QB vs トヨタ自動車	12/9	山梨県甲斐市	甲斐市敷島体育館				
第3週 11/3(土)	JX-ENEOS vs 日立ハイテック	11/3	青森県三沢市	三沢市国際交流スポーツセンター	7週	JX-ENEOS vs 三菱電機	12/15	大阪府堺市	金岡公園体育館		
	アイシンAW vs 新潟	11/3	愛知県蒲郡市	蒲郡市市民体育センター	日立ハイテック vs トヨタ自動車	12/15	大阪府堺市	金岡公園体育館			
	山梨QB vs 東京羽田	11/3	山梨県南アルプス市	櫛形総合体育館	富士通 vs トヨタ紡織	12/15	神奈川県川崎市	カルッツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)			
	トヨタ自動車 vs トヨタ紡織	11/3	愛知県名古屋市	名古屋市東スポーツセンター	12/15(土)	東京羽田 vs シャンソン	12/15	鹿児島県指宿市	指宿総合体育館		
	デンソー vs 三菱電機	11/3	愛知県名古屋市	名古屋市東スポーツセンター	デンソー vs アイシンAW	12/15	愛知県刈谷市	ウイングアリーナ刈谷			
	富士通 vs シャンソン	11/3	神奈川県平塚市	ツッケイセキュリティ平塚総合体育館	山梨QB vs 新潟	12/15	山梨県山梨市	山梨市民総合体育館			
11/4(日)	日立ハイテック vs JX-ENEOS	11/4	青森県三沢市	三沢市国際交流スポーツセンター	三菱電機 vs JX-ENEOS	12/16	大阪府堺市	金岡公園体育館			
	アイシンAW vs 新潟	11/4	愛知県蒲郡市	蒲郡市市民体育センター	トヨタ自動車 vs 日立ハイテック	12/16	大阪府堺市	金岡公園体育館			
	山梨QB vs 東京羽田	11/4	山梨県南アルプス市	櫛形総合体育館	富士通 vs トヨタ紡織	12/16	神奈川県川崎市	カルッツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)			
	トヨタ自動車 vs トヨタ紡織	11/4	愛知県名古屋市	名古屋市東スポーツセンター	シャンソン vs 東京羽田	12/16	鹿児島県鹿児島市	鹿児島県総合体育センター体育館			
	三菱電機 vs デンソー	11/4	愛知県名古屋市	名古屋市東スポーツセンター	デンソー vs アイシンAW	12/16	愛知県刈谷市	ウイングアリーナ刈谷			
	富士通 vs シャンソン	11/4	栃木県小山市	栃木県立県南体育館	山梨QB vs 新潟	12/16	山梨県山梨市	山梨市民総合体育館			
第4週 11/10(土)	JX-ENEOS vs アイシンAW	11/10	秋田県由利本荘市	由利本荘アリーナ							
	東京羽田 vs 日立ハイテック	11/10	東京都大田区	大田区総合体育館							
	新潟 vs トヨタ紡織	11/10	新潟県五泉市	五泉市総合会館							
	山梨QB vs 三菱電機	11/10	山梨県富士吉田市	鐘山スポーツセンター総合体育館							
	トヨタ自動車 vs 富士通	11/10	福岡県北九州市	北九州市立総合体育館							
	デンソー vs シャンソン	11/10	奈良県橿原市	ジェイテクトアリーナ奈良							
11/11(日)	アイシンAW vs JX-ENEOS	11/11	秋田県秋田市	秋田県立体育館							
	日立ハイテック vs 東京羽田	11/11	茨城県ひたちなか市	ひたちなか市総合体育館							
	新潟 vs トヨタ紡織	11/11	新潟県五泉市	五泉市総合会館							
	山梨QB vs 三菱電機	11/11	山梨県富士吉田市	鐘山スポーツセンター総合体育館							
	富士通 vs トヨタ自動車	11/11	福岡県飯塚市	飯塚第一体育館							
	シャンソン vs デンソー	11/11	大阪府大阪市	府民共済SUPERアリーナ							

※試合予定・開催地等は予告なく変更になる場合があります。

※日程や時間を入れた制作物等を作る場合は、事務局にご確認ください。

第20回Wリーグ 開催地一覧(2018/6/8現在)

		レギュラーシーズン			
第8週 1/18(金) or 1/19(土) or 1/20(日)	トヨタ紡織 vs デンソー	1/18	愛知県刈谷市	ウイングアリーナ刈谷	
	JX-ENEOS vs 富士通	1/19	北海道旭川市	旭川市総合体育館	
	三菱電機 vs シャンソン	1/19	長野県佐久市	佐久市総合体育館	
	東京羽田 vs トヨタ自動車	1/19	東京都大田区	大田区総合体育館	
	アインAW vs 山梨QB	1/19	愛知県碧南市	碧南市臨海体育館	
	日立ハイテック vs 新潟	1/19	茨城県ひたちなか市	ひたちなか市総合体育館	
	デンソー vs トヨタ紡織	1/19	愛知県西尾市	西尾市総合体育館	
	富士通 vs JX-ENEOS	1/20	北海道旭川市	旭川市総合体育館	
	シャンソン vs 三菱電機	1/20	長野県佐久市	佐久市総合体育館	
	東京羽田 vs トヨタ自動車	1/20	東京都大田区	大田区総合体育館	
第9週 1/26(土)	アインAW vs 山梨QB	1/20	愛知県碧南市	碧南市臨海体育館	
	日立ハイテック vs 新潟	1/20	茨城県土浦市	霞ヶ浦総合体育館	
	JX-ENEOS vs シャンソン	1/26	大阪府堺市	金岡公園体育館	
	富士通 vs デンソー	1/26	大阪府堺市	金岡公園体育館	
	トヨタ自動車 vs 三菱電機	1/26	愛知県豊田市	スカイホール豊田	
	トヨタ紡織 vs 山梨QB	1/26	愛知県豊田市	スカイホール豊田	
	新潟 vs 東京羽田	1/26	新潟県糸魚川市	糸魚川市民総合体育館	
	アインAW vs 日立ハイテック	1/26	愛知県安城市	安城市体育館	
	1/27(日)	シャンソン vs JX-ENEOS	1/27	兵庫県姫路市	ウイング体育館
		デンソー vs 富士通	1/27	兵庫県姫路市	ウイング体育館
トヨタ自動車 vs 三菱電機		1/27	愛知県豊田市	スカイホール豊田	
トヨタ紡織 vs 山梨QB		1/27	愛知県豊田市	スカイホール豊田	
新潟 vs 東京羽田		1/27	新潟県糸魚川市	糸魚川市民総合体育館	
アインAW vs 日立ハイテック		1/27	愛知県安城市	安城市体育館	
第10週 2/2(土)		JX-ENEOS vs デンソー	2/2	千葉県流山市	キックマンアリーナ
		シャンソン vs トヨタ自動車	2/2	長野県松本市	松本市総合体育館
		富士通 vs 山梨QB	2/2	神奈川県秦野市	秦野市総合体育館
		三菱電機 vs 新潟	2/2	高知県高知市	春野総合運動公園体育館
	トヨタ紡織 vs 日立ハイテック	2/2	高知県高知市	春野総合運動公園体育館	
	東京羽田 vs アインAW	2/2	東京都大田区	大田区総合体育館	
	2/3(日)	JX-ENEOS vs デンソー	2/3	千葉県流山市	キックマンアリーナ
		トヨタ自動車 vs シャンソン	2/3	長野県長野市	長野総合運動公園体育館
		富士通 vs 山梨QB	2/3	神奈川県秦野市	秦野市総合体育館
		新潟 vs 三菱電機	2/3	高知県高知市	春野総合運動公園体育館
日立ハイテック vs トヨタ紡織		2/3	高知県高知市	春野総合運動公園体育館	
東京羽田 vs アインAW		2/3	東京都大田区	大田区総合体育館	
第11週 2/9(土)		JX-ENEOS vs トヨタ自動車	2/9	埼玉県所沢市	所沢市民体育館
		デンソー vs 山梨QB	2/9	長野県伊那市	伊那市民体育館
		新潟 vs シャンソン	2/9	新潟県新潟市	秋葉区総合体育館
		日立ハイテック vs 富士通	2/9	兵庫県尼崎市	ベイコム総合体育館
	三菱電機 vs アインAW	2/9	宮城県白石市	ホワイトキューブ (白石市民文化体育活動センター)	
	東京羽田 vs トヨタ紡織	2/9	東京都大田区	大田区総合体育館	
	2/10(日)	トヨタ自動車 vs JX-ENEOS	2/10	埼玉県所沢市	所沢市民体育館
		山梨QB vs デンソー	2/10	長野県伊那市	伊那市民体育館
		新潟 vs シャンソン	2/10	新潟県新潟市	秋葉区総合体育館
		日立ハイテック vs 富士通	2/10	兵庫県尼崎市	ベイコム総合体育館
アインAW vs 三菱電機		2/10	宮城県白石市	ホワイトキューブ (白石市民文化体育活動センター)	
東京羽田 vs トヨタ紡織		2/10	東京都大田区	大田区総合体育館	

プレーオフ

セミクォーターファイナル (1戦先勝方式)			
セミクォーターファイナル①	2/16	秋田県秋田市	秋田県立体育館
セミクォーターファイナル②			

クォーターファイナル(1戦先勝方式)			
クォーターファイナル①	2/17	秋田県秋田市	秋田県立体育館
クォーターファイナル②			

セミファイナル(2戦先勝方式)			
セミファイナル① 第1戦	2/23		
セミファイナル② 第1戦			
セミファイナル① 第2戦	2/24	愛知県豊田市	スカイホール豊田
セミファイナル② 第2戦			
セミファイナル① 第3戦	2/25		
セミファイナル② 第3戦			

※2先勝方式のため、2/25(月)の第3戦は行われない場合があります。

ファイナル(2戦先勝方式)			
ファイナル 第1戦	3/2		
ファイナル 第2戦	3/3	東京都大田区	大田区総合体育館
ファイナル 第3戦	3/4		

※2先勝方式のため、3/4(月)の第3戦は行われない場合があります。

【第20回大会 競技形式】

《レギュラーシーズン》

【2018年10月19日(金)～2019年2月10日(日)】

12チームによる2回戦総当たり方式

(合計 132試合 チームあたり 22試合)

《プレーオフ》

①セミクォーターファイナル 【2019年2月16日(土)】

レギュラーシーズンの5位～8位チームによる1戦先勝方式

②クォーターファイナル 【2019年2月17日(日)】

レギュラーシーズンの3位・4位とセミクォーターファイナルの

勝者2チームによる1戦先勝方式

③セミファイナル 【2019年2月23日(土)～2月25日(月)】

レギュラーシーズンの1位・2位とクォーターファイナルの

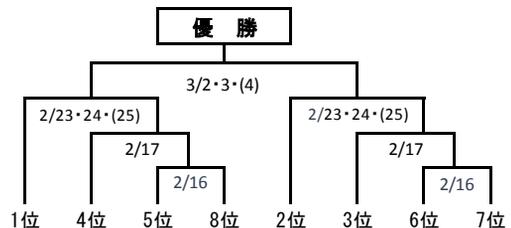
勝者2チームによる2戦先勝方式

④ファイナル 【2019年3月2日(土)～4日(月)】

セミファイナルの勝者2チームによる2戦先勝方式

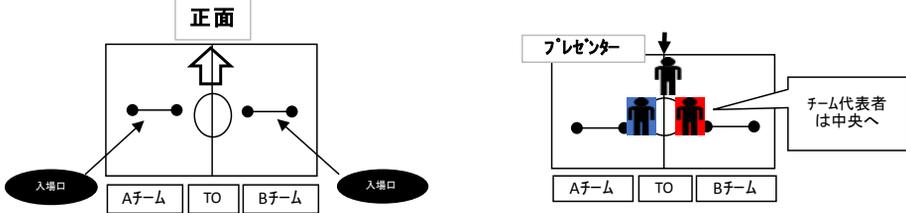
※試合予定・開催地等は予告なく変更になる場合があります。

※日程や時間を入れた制作物等を作る場合は、事務局にご確認ください。



第20回Wリーグ ○○大会 進行表(例)

Aチーム(濃色) vs Bチーム(淡色) 12:00開場 13:00試合開始の場合

TIME	CLOCK	内容	音響
11:30:00	-90:00	<p>■事前打ち合わせ</p> <p>【開催地-MGR】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み上げ選手(不帯同選手・難読名前選手など)確認 セレモニー段取り(入場位置・エスコート/セレモニー有無/正面位置) ハーフタイムイベント/試合後メディア対応の有無と対象選手確認 試合後イベントの有無および退場導線の確認 <p>【開催地-応援団】</p> <ul style="list-style-type: none"> 応援練習の有無と順番・Q出しのタイミング ※チア帯同の場合:音源元の確認 	
12:00:00	-60:00	<p>開場 ディレクターズミーティング(審判+TO+ゲームディレクター)</p> <p>■場内アナウンス ~ 諸注意、ブース紹介、W-TV告知など</p>	BGM(開催地)
12:21:00	-41:00	■両チーム 入場口へスタンバイ ※エスコートある場合セッティング	◇
12:22:00	-38:00	■オープニングセレモニー(選手入場) ~ 選手1人ずつ入場 Bチーム→Aチームの順	入場曲(開催地)
◆選手入場		◆開催地セレモニー(なくても可)	◇
		<p>※プレゼンターはセレモニー前に余裕をもって待機させる。</p> <p>※W-TVは原則チームベンチに向けて撮影するため、正面はTOを背にした側となる。</p>	◇
		■両チームハドルグッズ投げ込み→アップ開始(コートチェンジ)	◇
		※ここまで試合開始30分前に終了。遅れた場合ここから30分を確保。	◇
12:30:00	-30:00	■ウォームアップ(場内アナウンス~ 適時)	BGM(開催地)
12:45:00	-15:00	<p>■応援練習(Bチーム → Aチームの順)</p> <p>※応援練習時のみ応援団によるマイクの使用を許可する。</p> <p>※応援練習がない場合は開催地はBGMを流してよい。</p>	※ボリューム下げ BGM(開催地)
12:57:00	-3:00	3分前ブザー → 選手ベンチへ *モルテン紹介アナウンス	◇
12:58:30	-1:30	1分30秒前ブザー	※BGMフェードアウト
		■審判紹介 ・クルーチーフ~アンパイア	
		■スターティング5紹介 ~ ・Bチーム(淡色)HC ~ ・Aチーム(濃色)HC	原則、チームにて対応。 音響持ち込みがない場合は開催地が音源を流す。
		■TIPOFFセレモニー(なくても可)	
13:00:00	0:00	TIP OFF	
		第1クォーター	(タイムアウト取得チーム)
		クォーターブレイク(2分) Bチーム(淡色)のチアタイム ※チアの帯同がない場合は開催地が音源を流す。(無音は禁止)	チア音源 ※演技なしの場合はBGM
		第2クォーター	(タイムアウト取得チーム)
		ハーフタイム(15分)	
		前半のスコアのアナウンス	
		①Aチーム(濃色)チアタイム → ②Bチーム(淡色)チアタイム	チア音源 ※演技なしの場合はBGM
		※両チームチア不帯同の場合 開催地は7分間以内でハーフタイムイベントを実施できる。 ※片方のチームチア不帯同の場合、相手チームの了承後、最大4分間演技できる。	
		■選手ウォームアップ(8'00")	BGM(開催地)
		3分前ブザー → 1分30秒前ブザー	◇
		第3クォーター	(タイムアウト取得チーム)
		クォーターブレイク(2分) Aチーム(濃色)のチアタイム ※チアの帯同がない場合は開催地が音源を流す。(無音は禁止)	チア音源 ※演技なしの場合はBGM
		第4クォーター	(タイムアウト取得チーム)
		・試合結果 アナウンス ※試合後の応援団によるマイクの使用は原則禁止する。	BGM(開催地) 客だしM

応援ルール

このルールは、Wリーグのゲームにおけるチーム 相互と会場及び観客・報道機関等に迷惑を及ぼさない範囲で、自チームの応援を観客とともに効果的に行う為の秩序を遵守することを目的とする。

1. 遵守事項

- (1) 応援責任者を明確にし、チームマネージャーを通じ、開催地責任者と十分に事前打ち合わせを行い、その会場で禁止されていることは遵守する。また、諸法規（消防法など）に十分配慮し、チアリーダー、応援団で、応援席等の通路に立って応援を希望するチームは、主催者側に確認のうえ主催者側の指示に従うものとする。会場の使用方法等で、会場責任者より注意をされた場合には、直ちにその指示に従うこと。（チアリーダーやチームマスコットの更衣室の確保についても事前に開催地とその有無を確認すること。）
- (2) 太鼓（小太鼓含む。タンバリンは除く。）、拡声器及びハンドマイク等を使用しての応援は禁止する。
 ※会場MCによるアナウンスはこれに該当しない。
 ※音響類の太鼓音についても、状況により音量の規制をする。
 ※**割り当てられた応援練習時のみ拡声器及びハンドマイク等を使用しての練習用アナウンスを認める。**
 ただし**試合終了後については会場アナウンスを優先するため使用してはならない。**
 会場の進行アナウンス中に、応援団のアナウンスや音響を流さないでください。
- (3) サンプラー等の機器から発生する音量は、会場の広さと応援席の構造を考え、**一般観客に迷惑をかけない範囲を遵守し、担当者から注意があった場合には、速やかに指示に従うこと。**
 また、スピーカーの設置位置は下記の通りとする。 ※出力面をコートに向けないこと！！
 ① 応援席下方に設置する場合は応援席側（上方）に出力面を向ける
 ② 応援席上方に設置する場合は応援席側（内側）に出力面を向ける
 サンプラー等の音響機器使用による電源容量を、事前に会場責任者へ連絡し、確認する。
- (4) 応援幕の掲出については、事前にチーム連絡表などで開催地責任者に通知し了解を得ること。事前に通知し了解を得ている場合でも、開催地から指示があった場合には速やかに指示に従うこと。
- (5) 応援団の荷物の管理は責任をもって対処すること。会場への配送が必要な場合には、事前に開催地責任者へ連絡すること。

2. 応援方法

(1) 音源サンプラー使用による応援について

サンプラー等の音響機器を使用できるのは以下の時間帯のみとする。

- ① 応援練習時
 ※開場後に音響機器の動作テストを行う場合は最小限の音量で瞬時に終わらせること
- ② スターティング 5 発表・入場時
- ③ 自チームのオフense時
 ※得点時の効果音も認めるが、相手のオフense音と重複しないように長さに配慮すること。
- ④ 自チーム請求のタイムアウト時
- ⑤ チアリーダー演技時の BGM
 ※会場の音響設備を使用する場合は事前にチーム担当者に依頼し余裕をもって音源を渡すこと。
- ⑥ その他
 試合勝利後のコール等上記以外に音響を使用する場合は開催地責任者に許可をもらうこと。
 応援団エリアだけが盛り上がり、一般のお客様が疎外感を感じるとクレームの対象になります。
 会場全体での盛り上がりに配慮した応援にご協力ください。

(2) チアリーダーによる応援について

チアリーダー及び応援団の試合中の応援パフォーマンスは、原則としてスタンドで行うものとし、コートサイド（フロア）で行ってはならない。タイムアウト時は自チームが請求した場合にのみ、コート上での応援を行ってよい。応援パフォーマンスを行う際には、競技運営、観戦、またはメディアの取材活動の妨げにならないよう、開催地責任者と十分に打合せを行うこと。

①クォーターブレイクでのチアリーダーの演技について

- a. 演技する順序は、第1・第2クォーター間を白色のユニフォームを着用しているチームとし、第3・第4クォーター間を濃色のユニフォームを着用しているチームとする。
- b. 演技時間は入退場も合わせて1分以内とする。
- c. 次のクォーター開始30秒前にコートから退場すること。

②ハーフタイムでのチアリーダーの演技等について

時間	タイマー	内容
2分間	15:00～13:00	濃色ユニフォームのチアリーダー
2分間	13:00～11:00	淡色ユニフォームのチアリーダー
3分間	11:00～8:00	予備時間（開催地でのイベントなど）
6分30秒間	8:00～1:30	チーム練習
1分30秒間	1:30～0:00	後半開始前時間として確保

※各時間とも、入退場時間を含むものとする。

※予備時間はチーム練習も可とする。

③対戦相手のチームがチアリーダーを帯同していない場合について

開催地と相手チームが了承した場合は相手チームの時間帯にも演技することが出来る。

希望する場合は開催地に事前に確認した上で行うこと。

その場合の演技時間は最大4分間まで可とする。

(3) 応援用グッズの無償配布について

ハリセン、バルーン等の応援用グッズの無償配布については以下の点に配慮して行うこと

- ①相手のホームゲームの場合：例）自チームの応援席のみの配布とし希望があれば適宜渡す。
- ②ニュートラルゲームの場合：例）センターラインから自チームベンチ側半分のみ配布とする。

(4) チームマスコットについて

帯同する場合は必ず開催地に連絡すること。また開催地担当に、中の人を性別を伝達し着替え場所を事前に相談すること。

コート上への侵入タイミングについてはチアリーダーに準ずる。

(5) その他

- ①ゲーム前後のエールの交換及び応援はしない。
- ②会場により応援団席の確保が難しい場合は入替え等について開催地と打合せること。
- ③TV中継があり、試合後のインタビュー等の際には、応援を一時中断していただく場合があります。
- ④一般観客に著しく迷惑を及ぼすような応援方法は避けること。
会場で大会役員から注意があった場合には、それに従うこと。

開催地におけるスポンサーの取り扱いについて

◆Wリーグの公式スポンサー、サプライヤーは以下の通りです。

【第20回Wリーグ オフィシャル・リーグスポンサー】

<input type="checkbox"/> ドリンク全般	●アサヒ飲料株式会社
<input type="checkbox"/> ボール	●株式会社 モルテン
<input type="checkbox"/> スポーツウェア関連	●アシックスジャパン株式会社 ●株式会社 オンザコート ●株式会社 ドーム ●株式会社 ナイキジャパン ●ヘインズブランド ジャパン株式会社 ●ミズノ株式会社

【第20回Wリーグ サプライヤー・スポンサー】

<input type="checkbox"/> サポーター、メディカルサポート 他	●日本シグマックス株式会社
<input type="checkbox"/> バスケットボール ゴール	●セノー株式会社
<input type="checkbox"/> チームマネジメントアプリケーション	●株式会社 エムティアイ
<input type="checkbox"/> テーピング、メディカルサポート他	●ニチバン株式会社
<input type="checkbox"/> 肌保護スキンジェル	●グランメイト株式会社

◆上記のスポンサー協賛とは別に、開催地独自にてローカルスポンサーを獲得することが出来ます。

【ローカルスポンサー獲得に際しての注意事項】

1. 競合スポンサーの取り扱いについて

- ①上記スポンサーとの競合企業に該当する企業または団体……………不可
- ②リーグ参加チーム企業と競合関係にある企業または団体……………可

※ ローカルスポンサーのスポンサー権は本来 WJBL が保持していますが、Wリーグ運営上の効果性を促進するために、当面その権利配分は<開催地 100%、機構 0%>とします。
ただし、事前申請のうえ WJBL が承認した企業または団体に限られますので、スポンサー獲得の際は必ず事前に申請手続きを行ってください。

2. 飲食売店・スポーツグッズ等売店の設置について

飲食売店・スポーツグッズ等売店を設置する場合は、『1. 競合スポンサーの取り扱いについて』に準じてご対応をお願いします。

なお、一部規制を除外している項目・品目もありますので、詳細は WJBL 事務局へお問い合わせください。

3. スポンサー広告の掲出について

◆ローカスポンサー広告掲出 NG エリアについて

以下のエリアはオフィシャル・リーグスポンサーエリアとなります。（当日の持ち込みが無くても不可）

このエリアでは看板・電光掲示板・コートペイントなどの掲出はできません。

※このエリアはスポンサー企業名だけでなく「体育館名」「自治体名」「他リーグ名」などの掲出も不可とします

①TO およびベンチエリアおよび TO 側コートエンド

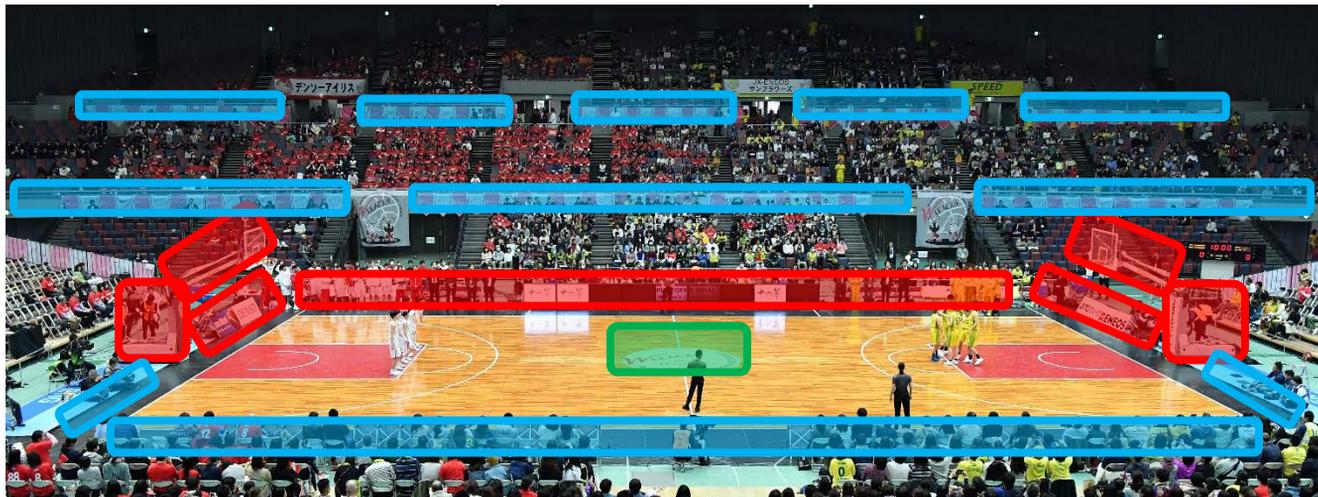
②バスケットゴールおよび周辺

※コートに面した支柱側だけでなく、側面、アーム、ボード、24 秒計等への掲出も不可とします。

③コート内におけるペイント広告

コートエリアのペイント広告はできません。

※但しセンターサークルに限り、WリーグロゴおよびWリーグ所属のチームロゴは OK。



◆ローカスポンサー広告掲出 OK エリアについて

上記 NG エリア以外は原則掲出いただいて構いません。

掲出可能エリア例

①TO 向かいエリア、および TO 向かい側コートエンド

※ただし看板を設置する場合はエンドラインから 2m 離して設置してください。

②アリーナフロア - 2F 観客席フロアの間

横断幕型の広告などを掲出いただけます。

客席エリアについては詳細な掲出規定はありませんが、のぼりを設置する場合等設置観戦されるお客様の視界や通路などを妨げることが無いようにご配慮のほどお願いいたします。

③会場エントランス・ホワイエ・会場外など



TO 向かいエリアの看板掲出例



観客席エリアの看板掲出例

チケット販売マニュアル

Wリーグにおけるチケット販売について

各開催地におかれましては、大会の開催にあたり、多くのお客様にご来場いただけるよう努めなければなりません。近年、スポーツ観戦にともなうお客様の趣向やニーズが多岐に渡っております。一般および遠方からのお客様が手軽に、安心してチケットを購入できる環境づくりにご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

1. プレイガイドでの販売

「**地元の手売り券のみの販売**」や「**当日券のみの販売**」は、なるべく避けていただけますようお願いいたします。また、プレイガイドを利用することで一般の方からのお問い合わせの頻度を減らすことが出来ます。

Q：これまでプレイガイドを利用したことがないのでどうしてよいかわからない。

A：WJBLにて以下のプレイガイドを対象に専用窓口を設けております。お気軽にご相談ください。

◇ローソンチケット

担当:加藤 諒 様

TEL : 03-6730-2203 MOBILE : 070-2178-2200

E-MAIL : Kato.ryo@ent.lawson.co.jp

◇チケットぴあ

担当 : スポーツ・ソリューション推進局 坂井 亮太 様

TEL : 03-5774-5214 MOBILE : 080-1155-5680

E-MAIL : r.sakai@pia.co.jp

※既に各開催地でプレイガイドの取り扱いを行っている場合は従来通りの運用で構いません。

※プレイガイドの利用には手数料が別途かかります。

2. チケット販売区分の設定

遠方からのお客様は地元の方よりも早く会場に着くことが出来ないため、「全席自由席」の場合、トラブルになるケースがございます。

チケット区分は、なるべく「**全席自由席**」ではなく一部でも「**指定席**」を設置するよう設定し、その場合、「**ホーム側／アウェイ側**」の**区分分け**にもご協力ください。

(ホーム側は対戦カード向かって左側表記 = TOに向かって右側の濃色チームになります。)

◇指定席設置例 ※別紙『会場設営(例)』参照

アリーナS指定席 : ベンチ向かいコートサイド1列目 (ホーム側／アウェイ側)

アリーナA指定席 : ベンチ向かい2列目以降およびベンチ裏 (ホーム側／アウェイ側)

コートエンド席 : コートエンド席 (ホーム側／アウェイ側)

※指定席の場合、座席を個別に指定しない「エリア指定席」も可能

自由席 : 2Fスタンド席

広報担当者マニュアル（SNSでの情報発信等）

<広報担当者の役割>

大会の開催に当たり、会場に多くのお客様に足を運んでいただけるよう広く周知させる。

Wリーグの理念である「バスケットボール競技の普及」に基づき、バスケットファンだけでなく多くの市民・県民に向け、大会開催をPRしていただきますようお願い申し上げます。

1. ポスター（100枚までは無料）

①全面タイプ②下段白抜きタイプの2種類がございます。

いずれのパターンでも「開催日時」「対戦カード」等を明記ください。

試合会場は勿論ですが、近隣体育施設・商店等多くの方々の目に触れる場所に掲示していただきますようお願い申し上げます。



2. チラシ・のぼり等（制作費は開催地負担となります）

選手肖像やチームロゴを使用し告知物を制作することが可能です。

注目選手や地元出身選手をフィーチャーすることでPRに繋がります。

※写真の使用についてはWリーグ開催地担当にお問い合わせください。



3. SNS

開催地(協会・チーム)にてSNSアカウントをお持ちの場合は、SNSを使用したPRにご協力ください。Wリーグでも公式アカウントがございますので、記事をシェア・リツイートするだけでも多くのお客様に情報を拡散させることが可能です。



Twitter

告知や速報向け

ハッシュタグ：Wリーグでは **#Wリーグ** のハッシュタグを使用しております。開催地や個人アカウントでの投稿にハッシュタグをつけることで、より多くの拡散が期待できます。



Facebook

より詳細な告知に

動画の撮影：試合中を含めて動画のアップロードは可能です。ただし**1動画あたり2分以内**とし、1試合を通した長尺のライブ配信はご遠慮ください。



Instagram

良い写真を共有

4. 注意

①チーム名表記について

実施運営ガイドの2Pを参考の上、正式名称および省略する場合は、通称を正しく使用ください。MCによる会場アナウンスについても同様です。ご理解ご協力のほどお願いします。

※間違いやすい例 × JX → ○ JX-ENEOS × アイシン → ○ アイシンAW
× 羽田 → ○ 東京羽田 × 新潟アルビレックス → ○ 新潟

②リーグ名および大会名表記について

「WJBL」=組織名、「Wリーグ」=リーグ名、と区分しております。

大会名は「Wリーグ」表記にて統一使用いただきますようお願い申し上げます。

○ 第20回Wリーグ（開催地名）大会
× 第20回WJBL（開催地名）大会

〔開催地販促用〕Wリーグ公式ビブスについて

第20回大会より、開催地販促用として「Wリーグ公式ビブス」を作成し、開催地にご提供いたします。

配布レギュレーション：

ユニフォームに模したビブス（タンクトップ）を全チーム分作成いたします。

開催地販促用として、以下運用例を参考に、ご来場いただくお客様へのサービスとして活用ください。

開催地には、**開催1試合につき当該チームあたり10着**のビブスを進呈します。

例) Aチーム vs Bチーム の場合 → Aチームビブス10着+Bチームのビブス10着 計20着の進呈



◆サイン：

1着のTシャツあたり**5名のサイン**を入れてご提供します。

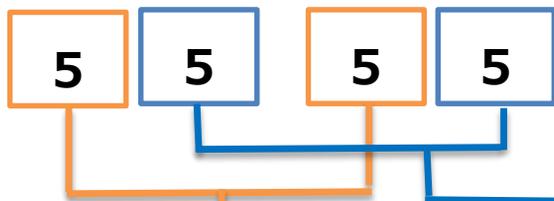
原則スターティングの5名といたしますが、地元選手がいる場合などはこの限りではありません。

※事前にチームにリクエストいただければ対応いたします。

チームは1試合あたり同じ5人のものを10セット用意いたします。

◆お客様への提供方法：

例) JX-ENEOS vs 富士通 の場合※ 1 試合あたり



【全国共通分】

スターティング5紹介時に選手がお客様に向けて投げ込みプレゼントします。

【開催地自由運用分】

各チーム5着は、会場入り時にマネージャーより直接チーム担当者にお渡しします。

運用については各開催地にて、お客様サービスのため自由に行っていただいて結構です。

※ただし販売はご遠慮ください。

運用例)

- ・開催地オリジナル抽選会の景品として
- ・自治体首長などVIP・来賓に進呈
- ・開催体育館・アリーナ管理者へ進呈
- ・(クラブチームの場合)
クラブ主催イベントの景品として

◆開催地へのデリバリー：

チームが会場ごとに持参します

各チーム
MGR

各遠征ごとにチームが用意し持参します。
1チーム1試合あたり10着。
5着は投げ込みに使用します。

開催地

試合前日のチーム練習時に、「開催地自由運用分」5枚を「チーム担当」へお渡しください。
※2日連続開催の場合は10枚

第20回Wリーグ ゲームディレクター チェックリスト

タイム	項目	確認事項	チェック
		ゲームディレクター 会場入り	
～120:00	会場設営・施設要件	『2018 バスケットボール競技規則』に基づいたコート設営・機材が準備され安全は確認されているか	
	会場設営・施設要件	バスケットゴールは適切な高さ・位置に設置され、固定されているか	
	会場設営・施設要件	ゴールネットのコンディションを確認、切れそうな場合と切れている場合は交換する	
	会場設営・施設要件	ゴールネットの予備を準備しているか	
	会場設営・施設要件	両チーム用に23名分のベンチが用意されているかどうか	
	会場設営・施設要件	ゲームクロック、スコアボード、24秒計はデジタル表示ではっきりと見えるように設置されているか	
	会場設営・施設要件	審判員・TOクルー・選手の導線が確保されているか	
	会場設営・施設要件	チーム控室の温度は概ね適温に保たれているか	
	会場設営・施設要件	コート・スリーパー席に出血対応備品が用意されているか	
	医事運営	救急用器具および医務室の準備はされているか	
医事運営	緊急時の連絡体制が準備されているか		
～90:00 (開場前)	競技関連	両チームが会場に到着しているか	
	競技関連	審判員が会場に到着しているか	
	競技関連	TOクルーが会場に到着しているか	
	競技関連	TO関連機材の設置されているか	
	競技関連	得点板のチーム名略称がWリーグで定める表記になっているか	
	会場設営・施設要件	合図器具（競技終了、24秒計ブザー）は会場全体に行き届く音量であるか	
	会場設営・施設要件	試合中に会場スピーカーは適切な音量で利用されているか（BGM、アナウンス等）	
会場設営・施設要件	会場の温度は概ね適温に保たれているか		
		開場	
～60:00	競技関連	選手が16名以上いるチームからゲームエントリー用紙(4枚)が提出されているか。また、審判・TO・相手チームに配布したか。	
	演出・進行	来場者へ必要なアナウンスが適切になされ、会場全体に行き届く音量で会場内に行き渡っているか	
	医事運営	大会ドクターは待機しているか	
～30:00	競技関連	試合開始30分前までにゲームディレクター、審判員、TOクルー、競技運営担当者との打ち合わせは実施されたか	
	競技関連	ハーフタイムの時間を確認	
	演出・進行	全体のスケジュール設定、進行スケジュールは適切か	
～20:00	競技関連	選手が着用しているものがWリーグユニフォーム規程に則っているか	
～5:00	競技関連	試合開始5分前までにスターティング5が提出されているか	

※時間軸は試合開始60分前に開場する一般的なスケジュールで設定しております。

- その他特筆事項があった場合は下記にご記入ください。

- 緊急連絡先（ゲーム中の確認、緊急事態が発生した際の連絡先）

Wリーグ事務局長 木下(キニシタ) 090-2542-7229

Bリーグとの同時開催における留意点

Wリーグでは同日同会場におけるBリーグとの同時開催を認めております。ただし、双方のリーグ運用ルールを順守することは勿論、特にスポンサー表示については明確に区分し、且つお客様に十分な配慮をしたイベント進行にご配慮いただけますようお願いいたします。

これは、観客およびステークホルダーに対して、情報の混乱を防ぎ、商権の権利保護を目的に作成するものです。尚、リーグスポンサー、ローカルスポンサーなどの取扱い事項をベースに設定されています。

《 基本ルール 》

1. リーグ名表示

開催されている大会・リーグ名の表示のみを許可し、それ以外の表示は全て撤去する。

2. チーム名およびキャラクター等の表示

開催されている大会のチームのみの表示を許可し、それ以外の表示は撤去する。

3. スポンサー名表示

開催されている大会のスポンサー名のみを表示し、それ以外は総て撤去する。
<施設に附属するスポンサーについては、その限りではない>

※尚、これはコート内・コート周辺および会場装飾全般において留意するものです。

1. 試合運営

(1) Wリーグの試合前にBリーグを行う場合

Wリーグ実施運営ガイド 本誌〔2.競技ルール (3)試合の運行〕に準ずる。

- ・Wリーグの試合開始1時間前までにBリーグの試合を含むすべてのイベントを終了させる。
- ・Wリーグのメインコートでの練習を最低30分確保する。

(2) Wリーグの試合後にBリーグを行う場合

Bリーグの運営ルールに準ずる。

- ・Wリーグの試合開始時間から4時間以上空けてBリーグの試合開始時間を設定する。
- ・Bリーグの試合開始70分前にはBリーグの運営に即した会場への転換を終了させる。

(3) チケットについて

Wリーグ、Bリーグ同時開催であってもWリーグの独自チケットを発行し、収支を分けて管理する。

BリーグのチケットでWリーグの観戦ができるチケット運用を認める。

ただしBリーグのチケットによる収入はWリーグの収支決算報告には含まない。

※観客数としては収支報告書の招待者数欄にカウントする。

2. 会場装飾

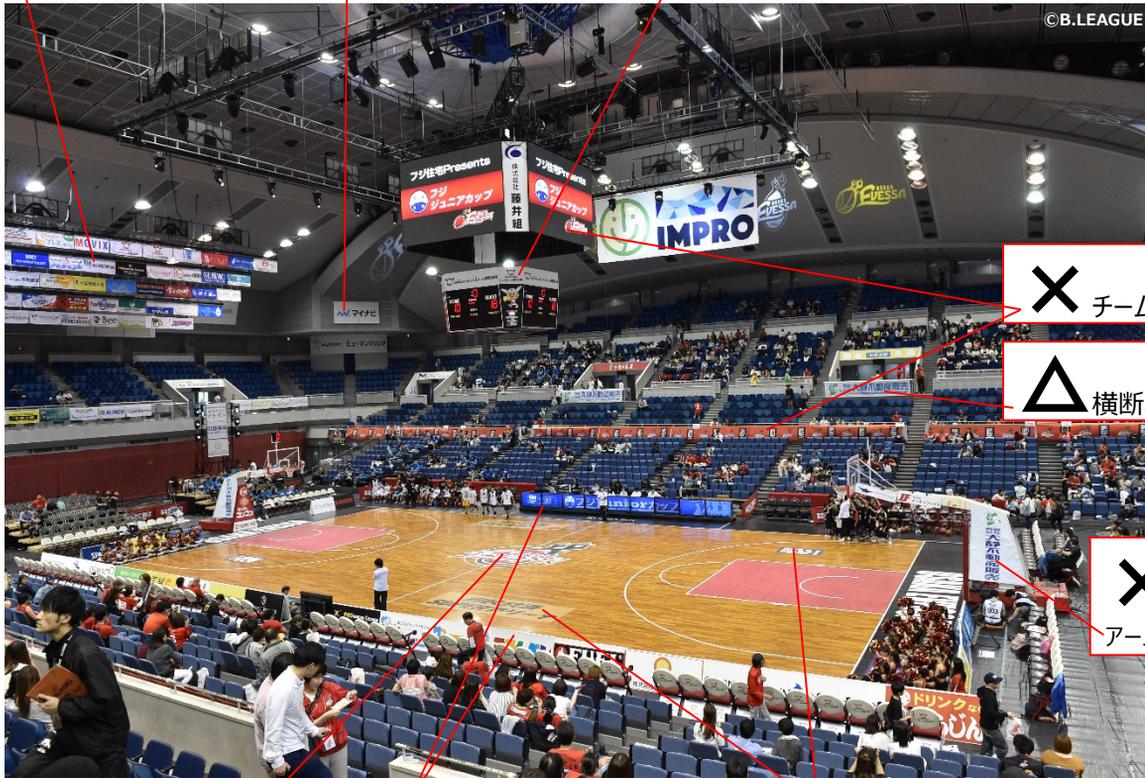
原則は「基本ルール」に基づくが、円滑な試合運行に配慮し、以下のガイドラインを設ける。

- Wリーグの試合内での掲出OK
- △ なるべく撤収する（広告の場合、Wリーグへの協賛があればOK）
- × 必ず撤収する

△ 吊下げ型広告看板

○ 会場常設広告看板

△ 天吊り得点ボード
企業名・リーグロゴ・チームロゴ



× チーム名・リーグ名装飾

△ 横断幕型広告看板

× ゴールポスト
アーム・ボードを含む全て

× センターサークル

× アリーナ看板
※LEDディスプレイの表示も含む

× リーグ名・アリーナ名
地域名を含む全て



○ 各種備品類
・スベックシート
・防球ネット
・机カバー
・会場告知POP類など

WJBLからの会場装飾キットを活用し、以下の通り会場装飾をお願いいたします。

各種旗の掲揚について ※プレーオフの場合はJBA旗を別途掲出します。



◆JBAより各都道府県協会へ左記の旗が送付されております。掲出場所は問いませんが掲出の程ご協力ください。



貸し出しキットの内容

TOテーブルカバー（幅10m×横75cm）	1枚
Wリーグロゴ入り装飾幕（グレー 幅3.2m×横3.2m）	1枚
コート周り装飾幕（ホームベース型※複数タイプあり）	複数セット
WJBLロゴ入り 黒ジャンパー（TO用）	5枚
WJBLロゴ入り 白ジャンパー（モップ用）	8枚
WJBL旗	1枚

キット貸出料金は無料です。
WJBLへ返送する際の送料は
貴方にてご負担ください。
紛失・破損の場合は実費ご請求いたします。

チームバナーについて

チームがのマネージャーもしくはチーム応援団が持参いたします。事前に確認をお願いします。
上記図のように、なるべく各チームのベンチ裏側に掲出ください。（W-TVの中継側になります）

※同会場に1日2試合の開催がある場合は、2枚重ねて試合ごとにめくる運用で構いません。



LOVED

W LEAGUE
